



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

要請番号(JL 006 - 10 - B - 12)

調査者名: 間澤 友紀子

国名	職種/指導科目 (コード 6504)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 観光業	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Tourism			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0060000000019 プロジェクト名
その他個別案件群

1) 受入省庁名(日本語) 文化観光省
(受入機関名)(英語) Ministry of Culture and Tourism

2) 配属先名 (日本語) 西ヌサテンガラ州 政府文化観光局
(英語) West Nusa Tenggara Government Culture and Tourism office

3) 任地 西ヌサテンガラ州 ロンボク島 マタラム
首都(ジャカルタ)から 東 方向 1500 Km
主要都市(マタラム)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
西ヌサテンガラ州観光局は、西ヌサテンガラ州の観光行政全般を担っており、①観光分野に貢献する人的資源開発、②関係機関との調整や協調、③観光ビジネスやインフラ整備に係る支援、④芸術の保存と振興、⑤博物館等文化遺産の開発と継承、等の事業を行っている。具体的には、観光開発に関する事業計画策定、観光促進に関するイベント企画・実施等を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
文化観光省では、「Visit Lombok Sumbawa 2012」と呼ばれる西ヌサテンガラ州への観光客を誘致するプロモーションを行っている。美しく多様な地形、魅力的な観光スポットも多数ある西ヌサテンガラ州であるが、バリ島に比べて観光客からの知名度はまだ低い。一方で、自然が豊富な西ヌサテンガラは、観光地化が進んでいるバリ島よりも、エコ・ツーリズムとしてのポテンシャルは高い。観光局のスタッフと協働で、エコ・ツーリズムの立案、促進を行う人材が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
①エコ・ツーリズムの立案・促進を行う。
②文化観光局のスタッフのトレーニング(エコ・ツーリズムのノウハウを指導する。)
③州内の観光資源を調査・発掘し、観光コースの提案を行う。
④観光地の環境問題(ゴミのポイ捨てなどが多い)について改善案を提言する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数 92名 (大卒42名、大学院卒4名、高卒・中卒 46名) (男性61名、女性31名)	5) 業務使用言語 ◎ インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別	男性	性別理由: 配属先からの要望による
学歴	大卒	学歴理由: 同僚の大半は大卒以上であるため
経験	実務経験 2年以上	経験理由: 業務に必須である
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 14 日

要請番号(JL 045 - 10- B- 09)

調査者名: 荒井 順一

国名	職種 / 指導科目 (コード 6504)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 観光業	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Tourism			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry Of Science, Technology, Education And Culture
	2) 配属先名 (日本語) モンゴル国立大学生物学部エコツーリズム学科 (英語) Department Of Ecology, Faculty Of Biology, National University Of Mongolia
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モンゴル国立大学は1942年に設立された総合大学で、生物学部も同年に開設されている。同学部にはエコロジー学科の他、動物学科、植物学科、微生物学科、生化学科、遺伝学科、林学科があり、60名以上の教授・講師等が指導している。年間予算は約480万円。現在JOCV(観光業)が活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 観光はモンゴルの三大産業の一つであり、その自然が重要な観光資源となっている。近年観光客や観光施設等が増えているが、エコツーリズムの考え方はほとんど浸透しておらず、一部の地域では環境が破壊され始めており、環境保全の観点から懸念されている。同配属先では将来観光業に携わりたいと考えている学生たちに対し、2005年9月からエコツーリズムを教え始めており、授業の充実を図るために隊員の要請が挙げられ現在活動中であるが、徐々に成果が現れ始めていることから後任の要請が挙げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 指導教官と協力し、学生に対しエコツーリズムの授業、セミナーを行う。 2. 学生に対して実習・調査の指導を行う。 3. 学生とともにエコツーリズムに関連した公共活動を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、スキャナー、コピー機、インターネット		

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師(男性、20歳代) 学生、10~20歳代	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由: 学歴理由: 業務上、不可欠である
	・実務経験3年以上(日本での活動含む)	経験理由: 理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 21 日

要請番号(JL 515 - 10- B - 05)

調査者名: 入山仁史

国名	職種/指導科目 (コード 6504)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 観光業	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Tourism			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5150000000032 プロジェクト名
観光・野生生物保全

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 森林野生生物省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry and Wildlife
	2) 配属先名 (日本語) ケニア野生生物公社(KWS) 海洋保全地区本部(モンバサ) (英語) Kenya Wildlife Services Coast Conservation Area
	3) 任地 コースト州モンバサ県モンバサ 首都(ナイロビ)から 南東 方向 600 Km 主要都市(モンバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) KWS(ケニア野生生物公社)は国内に点在する27箇所の国立公園および34箇所の保護区を対象にその生態系保全、特に野生生物の保全/保護を所管する政府機関。これまでKWS全体で自動車整備、環境教育、生態調査、家畜衛生等の職種のJOCV90名余りが派遣された。一方、JICAでは2005年から3年間で『野生生物保全教育強化環境教育(技プロ)』を実施した。KWS海洋保全地域本部の年間予算は2千5百万円程度。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 海洋国立公園/保護区を中心とした観光開発の推進では、生物多様性の保全とその持続的な利用も考慮しつつ、観光客の誘致および訪問客の要求に応えるホスピタリティーの改善と提供が必要である。また、対象地域に点在する潜在的な観光資源の発掘とその付帯情報の共有化も重要である。観光資源および水産資源を様々な形態で利用するステークホルダー(ホテル、ツアーとポートオペレーター、漁師)間で、資源の持続的な利用に係る合意形成を促す必要性からボランティアの継続派遣要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先関係者と協力し、地域観光開発に関わるステークホルダー(ホテル、ツアーおよびポートオペレーター、漁師)を巻き込み、以下の活動を展開する。 1. 観光開発に係る市場調査を行い、既存情報の更新を図る。 2. ステークホルダー間で共有/標準化すべき観光情報を資料(冊子、ポスター、DVD)に取まとめる。 3. 取りまとめた資料を基にステークホルダーを対象にセミナーやレクチャーを開催する。 4. 海洋国立公園/保護区の生態情報を観光客に提供するためのプレゼンテーションを実施する。 5. 観光産業の開発・振興に係る地域イベントに参加し、関連情報の収集を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップコンピューター、プリンター、ラミネーター(啓発ポスター用)、ノートパソコン、プロジェクター、防水デジタルカメラ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長1名(男性)、副所長1名(男性)、観光担当職員1名、教育担当職員1名、レンジャー14名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由:
	・経験 実務経験 3年以上	学歴理由: 配属先の指定による 経験理由: 配属先の指定による
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(高温多湿) 気温(20-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 20 日

要請番号(JL 026 - 10 - B - 02)	調査者名: 内川 知美
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 6552)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
東ティ モール	職種 写真 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Photography 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 0260000000011 プロジェクト名 平和の定着プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 大統領府
 (受入機関名)(英語) Office of President

2) 配属先名 (日本語) バフトゥル(NGO)
 (英語) Ba Futuru(NGO)

3) 任地 デイリ県
 首都(デイリ中心部)から 西 方向 5 Km
 主要都市(デイリ中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 青少年の教育と創作活動を通じた平和構築を目的に、2004年に設立されたNGOであり、これまでに17,000人の青少年を訓練してきた。東ティモール政府も、大統領府、首相府などが支援を行っている。年間予算は約58万ドル(約5,400万円)。UNICEFなどの国際機関、CAREやPlan等の他のNGOと連携するほか、日本大使館の草の根無償により2009年に訓練施設が建設されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 1999年の独立時の混乱、2002年の独立、2006年の国内騒乱を経て、現在の東ティモールは落ち着きを取り戻しつつあるが、高い失業率(首都で40%)と増加する青少年(国民の75%が25歳以下)が同国の不安定要素となっている。バフトゥルは、常時100人程の青少年(4歳ぐらい~30歳)を対象とし、捜索活動の支援を通じた平和・人権教育等を実施している。係る教育活動を支援するボランティア・スタッフとして、バフトゥルより要請が挙げられ、2010年4月から2名の短期ボランティアが活動している。また、短期派遣2名に対する後任要請も出ている。

2) 期待される具体的業務内容
 ユースセンターにて写真教室を担当する。
 ティモール人美術・芸術(アート)担当教師に写真撮影技術とクラス運営技術の指導を行う。
 インカムジェネレーティングの一環として、生徒が撮影した写真の展覧会を企画する。
 写真展覧会などのイベントに係るマニュアル作成、イベント後の報告書の作成などを行う。
 ニュースレター、プレスリリース、Webなどを通じた広報活動支援を行う。
 その他、組織運営上のアドバイスも期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 Ba futuru Seroja Center設備(PC、コピー機などのOA機器、事務棟・教室・各種運動施設などの付帯設備、楽器、等)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表者である30代米国人(女性)の他、ダイレクタを含むティモール人スタッフ、オーストラリア人ボランティアを始めとする長期・短期ボランティア	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ その他 (テトゥン語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴 短大卒 業務関連分野	学歴理由: 活動実施に関与する知識が求められる
経験 実務経験 3年以上	経験理由: 指導、撮影技術両面で即戦力が必要
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(熱帯性半乾燥気候) 気温(最低18℃~23℃,最高28℃~33℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

調査者名: 三浦 康夫

要請番号(JL 009 - 10- B- 03)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6553)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシ ア	職種 映像 指導科目 3Dアニメーション技術	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Film Production 指導科目(英) 3D Animation Technology			2	23 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 0090000000018 プロジェクト名
 経済連携協定促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource
	2) 配属先名 (日本語) ニボンタバル産業訓練校 (英語) Industrial Training Institute, Nibong Tebal
	3) 任地 ニボンタバル 首都(クアラルンプール)から 北 方向 300 Km 主要都市(ジョージタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先である産業訓練校は、高校卒業者を対象とし、産業界における技能労働者を養成するために設置された27校の職業訓練学校の内の一校である。ニボンタバル校は2004年に設立、情報技術学科、電気・電子学科、機械・生産学科の3つの学科が設置されている。同校へのJICAボランティアの派遣はこれまでなし。年間予算は約1500万円。ホームページは http://www.ilpapnt.gov.my/

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 情報技術学科では3Dアニメーション制作授業を行っているが、実質は機器の操作やソフトウェアの説明、取扱いなどの授業が中心であり、実際に3Dアニメーションを制作するだけの知識、スキルが同校の講師には不足している状況である。昨年には他校から講師を招き、その指導のもと3Dアニメーションを制作したが、その動きはぎこちなく、さらなる質的向上を図りたいとの理由から本要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 情報技術学科の講師及び学生に対して3Dアニメーション作品の制作を支援する。 ①モデリング、シーンレイアウト設定、レンダリングといった一連の作業に必要な知識や技能の習得への協力 ②動作の質的向上(よりリアルでスムーズな動きの3Dアニメーション作り)に対する協力 ③効果的な背景やカメラワーク、照明効果などの技能習得についての協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(HP WORKSTATION XW6200、Windows XP、XEON CPU 3.20GHz)ソフトウェア(AUTODESK 3DS MAX8) (MAYA 3Dも使用可)録音機器		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性講師 4名(30歳代、コンピュータ技術科修了者、経験5年程度)		5) 業務使用言語 ● マレーシア語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 専門学校卒		性別理由: 学歴理由: 同僚と同等以上のレベルが必要のため	
	・経験 実務経験 5年以上		経験理由: 専門性が要求されるため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

住居は職員用住宅を提供してくれる予定であり、通勤には交通手段は必要ない。
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 20 日

要請番号(JL 026 - 10- B - 03)

調査者名: 内川 知美

国名	職種 / 指導科目 (コード 6553)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
東ティ モール	職種 映像	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	/	
	職種(英) Film Production 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 0260000000011 プロジェクト名 平和の定着プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 大統領府
(受入機関名)(英語) Office of President

2) 配属先名 (日本語) バフトウル(NGO)
(英語) Ba Futuru(NGO)

3) 任地 デリ県
首都(デリ中心部)から 西 方向 5 Km
主要都市(デリ中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
青少年の教育と創作活動を通じた平和構築を目的に、2004年に設立されたNGOであり、これまでに17,000人の青少年を訓練してきた。東ティモール政府も、大統領府、首相府などが支援を行っている。年間予算は約58万ドル(約5,400万円)。UNICEFなどの国際機関、CAREやPlan等の他のNGOと連携するほか、日本大使館の草の根無償により2009年に訓練施設が建設されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
1999年の独立時の混乱、2002年の独立、2006年の国内騒乱を経て、現在の東ティモールは落ち着きを取り戻しつつあるが、高い失業率(首都で40%)と増加する青少年(国民の75%が25歳以下)が同国の不安定要素となっている。
バフトウルは、常時100人程の青少年(4歳ぐらい~30歳)を対象とし、捜索活動の支援を通じた平和・人権教育等を実施している。係る教育活動を支援するボランティア・スタッフとして、バフトウルより要請が挙げられ、2010年4月から2名の短期ボランティアが活動している。また、短期派遣2名に対する後任要請も出ている。

2) 期待される具体的業務内容
ユースセンターにて映像制作教室を担当する。
ティモール人美術・芸術(アート)担当教師に映画制作とクラス運営技術の指導を行う。
インカムジェネレーティングの一環として、映画上映会などアート関連のイベントを企画する。
映画上映会などのイベントに係るマニュアル作成、イベント後の報告書の作成などを行う。
ニュースレター、プレスリリース、Webなどを通じた広報活動支援を行う。
その他、組織運営上のアドバイスも期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
Ba futuro Seroja Center設備(PC、コピー機などのOA機器、事務棟・教室・各種運動施設などの付帯設備、楽器、等)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表者である30代米国人(女性)の他、ダイレクタを含むティモール人スタッフ、オーストラリア人ボランティアを始めとする長期・短期ボランティア	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> インドネシア語 () <input type="radio"/> その他 (テトゥン語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 活動実施に関連する知識が求められる
・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 指導、制作両面での即戦力が求められる
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		N	X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯性半乾燥気候) 気温(最低18℃~23℃、最高28℃~33℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 29 日

調査者名: 佐竹 靖

要請番号(JL 524 - 10 - B - 29)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6553)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マラウイ	職種 映像 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Film Production 指導科目(英)			2	23 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 5240000000006 プロジェクト名
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) NGO保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) NGOポピュレーションサービスインターナショナル マラウイ (英語) Population Services International Malawi (PSI)
	3) 任地 プランタイヤ 首都(リロングウェ)から 南 方向 300 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) PSIは1970年にアメリカで設立された国際NGOで現在世界65カ国でプログラムを実施している。PSIマラウイは1994年に設立され、母子保健の改善、エイズ対策、マラリア対策、子供の生存について、特に農村部での啓発広報事業に力を入れて実施している。2009年の予算は13百万米ドル。2007年にJICAの資金によりHIV/エイズ農村啓発キャンペーンをに実施した。USAIDから主に資金を得ている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 広報課ではコミュニティ向けのHIV感染予防啓発ビデオを作成し、農村地域でのビデオ上映による啓発活動を実施しているが、映像技術者の技術向上のためにさらなる訓練が必要である。特に、技術者のビデオ制作にかかるカメラ操作、編集能力向上について支援が望まれている。同課において同僚となる技術者へ技術支援を実施しながら、機材の更新についての助言や各種研修コースの調査も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 業務の優先順位は以下のとおりで、技術者のビデオ制作能力が向上することが期待されている。 1.カメラ操作 2.編集 3.録音 4.画像処理・特殊効果 その他、アニメーション、三次元ビデオ、ウェブサイト制作の業務にも支援を必要としているが、優先度は低い。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 SONY製、PANASONIC製のビデオ機材。編集用ソフトADOBE2.0TURNKEY SYSTEM, ADOBE PHOTOSHOP CS		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プログラムマネジャー女性、ビデオ制作ユニットコーディネーター男性40名映像技術短大卒経験18年、ビデオ制作ユニット職員男性30名情報通信・報道短大卒経験7年。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由: 学歴理由: 指導するための専門知識が必要
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 比較的高レベル技術指導を期待している
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	A	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 11 日

要請番号(JL 524 - 10- B - 30)

調査者名: 佐竹 靖

国名	職種 / 指導科目 (コード 6553)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マラウイ	職種 映像	○新規	◎2年	1	23 / 1	
	指導科目 放送技術設備			◎交替	2	23 / 2
	職種(英) Film Production				3	/
	指導科目(英) Broadcasting Technology and Equipment	2 代目	○ヶ月			

プログラム番号・名 5240000000006 プロジェクト名
その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 情報公共教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Information and Civic Education
	2) 配属先名 (日本語) テレビマラウイ (英語) Television Malawi
	3) 任地 ブランタイヤ 首都(リロングウェ)から 南 方向 320 Km 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイ国の国営テレビ放送局。同国唯一のテレビ局であり、放送に関しては海外からの番組も放映しているが、国内ニュースを含め、独自に番組の製作企画、取材、撮影、編集、放送に係る一連のテレビ放映業務も実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) テレビマラウイは同国唯一のテレビ局であり、テレビ放映に関する全般の業務を行っているが、テレビ放映に係る全ての分野、番組の製作構成、編集、機材メンテナンス等において問題があり、現在、放送技術設備の職種で協力隊員が協力している。今後は完全デジタル化を実施する計画があり、計画達成に向けての準備を開始しなければならないが、技術的に大きなギャップがあるため、ボランティアの協力が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先同僚に対して以下の業務実施について技術的な支援を行う。 1. スタジオ及び送信施設における保有機材の総点検を行い、結果の評価と今後の機材調達の計画を作成する。 2. 職員の能力審査と評価を実施し、能力開発のための研修プログラムを作成・実施する。 3. アナログ機材からのデジタル化を推進する。 4. 主だった機材の導入に参加し、技術的アドバイスを提供する。 5. 放送業界で広く取り入れられている効率的な技術導入を提案する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デジタル/アナログスイッチ(SE900Datavideo Tec) デジタルカセットレコーダー/プレーヤー(DSR1500AP&DSR45AP) ベータカムビデオカセットレコーダー(BVW-7SP)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術部長 男性学士、その他高卒から学士まで人数は6名(技術部) 多くは10年以上勤続している。年齢は30~50歳	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 指導する上で理論的な説明が必要
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 放送技術について幅広い知識が必要
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

調査者名: 本田哲也

要請番号(JL 636 - 10- B - 07)

国名	職種/指導科目 (コード 6553)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 映像	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Film Production			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 6360000000004 プロジェクト名
 その他プログラムに該当しない案件群

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Sports and Culture
	2) 配属先名 (日本語) NGO ルワンダシネマセンター (英語) NGO Rwanda Cinema Centre
	3) 任地 キガリ市 首都(キガリ)から 北 方向 0 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは、同国を映像を通して記録・紹介することを目的に2003年に設立されたNGO。現在は、フィルム制作、技術者の技術訓練、外部から依頼されたフィルムの制作、「ルワンダフィルムフェスティバル」を毎年開催しながら、国内外に様々なアフリカの映像を紹介している。独自の収益以外に企業や外国機関から、寄付や物資供与などの援助がある。2008年度年間予算は、131,200USD。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターでは、フィルムやビデオの制作や紹介、技術訓練やイベントを通じ、ルワンダ各地への情報発信や青少年育成を行っている。フィルムの撮影、編集などを行えるスタッフがいるが、CG、グラフィックデザインをに関する技術者がいないため、フィルム制作のサポートと共に、同僚への知識や技術の指導が期待され、本要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚スタッフに対し、グラフィックデザイン技術指導を行う。 2. 外部から委託されたフィルム制作の業務サポートを行う。 3. 年に一度行われる「ルワンダフィルムフェスティバル」の実施支援を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Sony HDV zla, Sony, Canon Dvcam, Laptop(mac), DeskTopx8, Sound Gear, DVD maker/Duplicator etc		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員12名 イベントや作業規模に応じて臨時スタッフも加わる	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 専門学校卒	性別理由:
	・経験 実務経験 3年以上	学歴理由: 制作の指導を行うため
		経験理由: 制作の指導を行うため
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号(JL 515 - 10 - B - 01)

調査者名: 入山仁史

国名	職種 / 指導科目 (コード 6555)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 視聴覚教育	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Audio-visual Education 指導科目(英)			3	23 / 3
				年 月 日	から

プログラム番号・名 5150000000032 プロジェクト名 観光・野生生物保全

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 森林野生生物省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry and Wildlife
	2) 配属先名 (日本語) NGO ワイルドライフ・クラブス・オブ・ケニア(WCK、ナイロビ本部) (英語) NGO. Wildlife Clubs of Kenya
	3) 任地 ナイロビ 首都(ナイロビ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1968年、ケニア人学生により設立された自然環境保全に係る普及啓発に一早く着手した国内NGO。小学生～大学生に至る幅広い学生を対象に野生生物、自然環境、天然資源の保全/保護に係る教育活動に加え、植林や地域清掃など参加型野外活動を展開している。ナイロビ本部の他、モンバサ支部を含む地方5支部および4箇所の宿泊施設を完備し、草の根レベルの環境保全教育活動を展開している。2010年予算は約65万ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 環境教育に係る普及啓発活動では被啓発者のより良い理解を促すと共に学んだ知識を定着させるためにも効果的な視聴覚教材の開発が求められる。これまで各支部毎に環境教育オフィサーやボランティアが啓発資料および教材の開発に手探りで取り組んできた。将来視聴覚部門を整備する計画があることから、これまで蓄積した視聴覚教材を一括管理し、各支部および被啓発団体に供給する。各地で実施される生態系保全に係る様々な啓発活動の撮影とその編集を行い、視聴覚教材の標準化を図るため本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の視聴覚部門のスタッフおよび各支部のスタッフと連携し、以下の活動支援を行う。 1. 普及啓発対象校や本団体の環境教育センターで使用する視聴覚教材の開発と改善 2. 異なる生態系を比較紹介するための撮影とその編集 3. 各環境教育センター毎に作成する啓発教材(冊子、ポスターなど)の作成・デザインに係る助言 4. 本団体の広報活動用映像の作成に係る撮影とその編集作業 5. 配属先関係者の視聴覚教育資料/教材の利用に係る基礎教育 6. 視聴覚教育資料/教材の維持管理とその手法の検討		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、調査用車輛、撮影機材(ビデオカメラ2台、映像編集ソフトインストール済みノートパソコン1台、三脚1脚)、図書室と関連書籍		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視聴覚部門オフィサー1名、40歳代、男性 モバイル教育オフィサー1名、30歳代、男性	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別	男性	性別理由: 配属先からの要望
	学歴	大卒	学歴理由: 配属先からの要望
	経験	実務経験 3年以上	経験理由: 配属先からの要望
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(高原) 気温(10-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 7 日

要請番号(JL 642 - 10- B - 02)

調査者名: 細田悦子

国名	職種/指導科目 (コード 6555)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 視聴覚教育 指導科目	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Audio-visual Education 指導科目(英)			2	23 / 2
				3	23 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名
基礎教育の向上プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 就学前・初等・中等教育国語省 (受入機関名)(英語) Ministry of pre-school, elementary and secondary education
	2) 配属先名 (日本語) リンゲール県教育委員会 (英語) Linguere Prefectural Inspectorate of National Education
	3) 任地 ルーガ州リンゲール県リンゲール市 首都(ダカール市)から 北東 方向 323 Km 主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の幼稚園14園、小学校228校、中学校12校を管轄する。年間予算は約750万円。2007年よりJICA教育環境改善プロジェクトによる学校運営強化支援、理数科教育強化プロジェクトによる教員能力強化支援を受けているほか、情操教育支援や学校給食運営改善、地域による教育支援促進に携わる隊員が複数派遣されている。(小学校教諭、村落開発普及員、青少年活動、栄養士、野菜栽培、映像)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はJICAの協力により、学校と保護者、地域住民が協力して学校の良好な運営と学習環境改善を行うための「学校運営委員会」の機能向上に取り組んでいる。前任者は他の同任地隊員らと協力して自ら撮影し編集した映像を利用した保護者や地域住民、教員等への啓発活動を通じて、地域による学校運営への理解と参加の促進に協力している。この取り組みを継続し、地域の人々と作る魅力ある学校づくりに貢献する。任地のリンゲール市は人口約1万3千人。県庁及び配属先所在地である。		
	2) 期待される具体的業務内容 前任者(職種:映像)の活動を引継ぎ、地域の人々と魅力ある学校づくりを展開する。 1. 学校の問題と現状把握、分析を行う。 2. 地域住民等に対する啓発プログラムを企画し、作成する。 3. 作成された媒体を用いて啓発活動を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオカメラ(CANON FVM300),デジタルカメラ(EPSON L-300モデルG891A/300万画素)のほか、コンピュータ、プリンター、コピー機などを配属先業務の許す範囲で利用可能		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 【配属先】局長, 視学官 3 名, 秘書, 他職員(合計 20 名弱) 【活動先小学校】校長, 正教員, 契約教員, ボランティア教員, 児童, 学校運営委員会役員, 保護者, 地域住民	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ その他 (ウオルフ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
・小型自動二輪以上			理由: 活動村を巡回するため
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地	気候(ステップ) 気温(15-45℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
概域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 7月 7日

調査者名:小杉 尚子

要請番号(JL 021 - 10- B- 04)

国名	職種/指導科目 (コード 6651)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 家政 指導科目 家政	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Home Arts 指導科目(英) Home Arts			2	23 / 2
				3	23 / 3

プログラム番号・名
その他(社会的弱者支援)

プロジェクト名

1)受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport

2)配属先名 (日本語) カンダール中学校教員養成校
(英語) Regional Teacher Training Center, Kandal

3)任地 カンダール州タクマウ
首都(プノンペン)から 南西 方向 10 Km
主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(バイク で約 0.5 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1981年創立。教員数64名、学生数480名の2年制中学校教員養成校。修了生はカンダール、コンポンチュナン、コンポンス
プー3州の中学校教員となる。家政、国語、数学、生物、化学、物理、地学、地理、歴史、道徳、英語の専門教員を養成す
る。2009年日本政府の草の根無償資金協力により理科実験棟が建設された。VVOB(ベルギー)が理科、PC、農業分野で
プロジェクトを実施中。理数科教師隊員も2代目が活動中。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
カンボジアにおける家庭科の授業は理論が中心で、実習を取り入れた授業はほとんど行われていなかった。家庭科の担当
教官も実技の経験がなく、学生に指導ができる状態ではなかったため、学生および同僚教官に対して実技指導を行うべく、
家政隊員が要請された。2008年より派遣された初代隊員は、調理・手芸・裁縫などを中心に実習授業を担当した。前任者
の活動によって配属先の意識が大きく改善され、現在は家庭科室が整備され、また同僚教官も積極的に実習技術を学ぶ
意欲を見せている。校長からは引き続き後任隊員を派遣して欲しい旨、依頼を受けた。

2)期待される具体的業務内容
1.同僚教官とともに調理・裁縫(手縫い、ミシン)等の家庭科実習の年間指導計画を立て、実施する。
実習には低予算で手に入りやすいものを使うなどの工夫が必要。
2.実技だけでなく、家庭科を学ぶ意義や目的が理解できるよう、同僚教官や学生に指導する。
また実習を通して、自分で最後までやり遂げる事、期限を守る事など、授業に臨む姿勢を指導する。
3.学生が教員になったときに活用できるような、家庭科教材を作成する。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
足踏みミシン、簡易オープン、調理器具、裁縫道具

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 校長(女性、50歳代) 教頭2名(男性、50歳代と30歳代) 家庭科2名(女性、50歳代と20歳代)	5)業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	---------------------------------------

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 家庭	性別理由:
・学歴 大卒	学歴理由: 教官に対する指導を行うため
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 教員養成校での指導であるため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 22 日

要請番号(JL 127 - 10 - B - 02)

調査者名: 中原 二郎

国名	職種 / 指導科目 (コード 6651)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ソロモン	職種 家政	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Home Arts			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 1270000000002 プロジェクト名
 基礎教育改善

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・人材資源開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Human Resource Development
	2) 配属先名 (日本語) セントマーク職業訓練校 (英語) St. Mark Rural Training Centre
	3) 任地 マライタ州 アトイフィ村 首都(ホニアラ)から 東 方向 150 Km 主要都市(ホニアラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マライタ州東部のアトイフィにある教会系の職業訓練校である。建築科、農業科、家政科と電気科があり、教員8名、生徒数約30名の全寮制である。経費の多くはEUからの支援で、その他教会からの支援と授業料(年間約5,000円/人)で運営されている。年間予算総額は約50万円である。21年度1次隊で協力隊員が活動中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) それぞれの学科の教員は職業訓練指導員コースを修了しているが、その技能・経験は十分とは言えない。前任ボランティアの支援を得て教員のスキルは徐々に上がってきているが、支援を継続することで教員のさらなる能力向上を目指し、地域社会の中で実際に役立つ知識および技能を生徒が習得できることを目的として、後任要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・2年制の家庭科コースを担当し、被服、料理などの授業を週15時間程度担当する(時間数は変更あり)。 ・授業のカリキュラム設定について支援を行う。 ・教員とともに周辺の村落を巡回し、青少年を対象とした出張講習も期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家庭科室、ミシン12台、キッチン、灯油式コンロなどの調理器具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・校長(40代) ・同僚:家庭科教員(女性) ・指導対象:16-20歳の女性	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジン語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 短大卒 家政	学歴理由: 家政の教科を担当するため
		経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(20-35℃位) 電気(☐安定 ☐不安定 ☑なし)
電話(☐インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☑なし)	水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 24 日

要請番号(JL 324 - 10- B - 07)

調査者名: 澤田 和宏

国名	職種 / 指導科目 (コード 6651)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 家政	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2 年	1	23 / 1	
	指導科目			<input checked="" type="radio"/> 交替	2	23 / 2
	職種(英) Home Arts			<input type="radio"/> 2 代目	3	23 / 3
	指導科目(英)		ヶ月		年 月 から	

プログラム番号・名 324000000010
小農自立化支援

プロジェクト名 ピラポ市総合コミュニティ開発プロジェクト

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ピラポ市役所 (受入機関名)(英語) Pirapo City Office			
	2) 配属先名 (日本語) ピラポ市役所 (英語) Pirapo City Office			
	3) 任地 イタプア県ピラポ市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 450 Km 主要都市(エンカルナシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同市は日系移住地の一つで今年入植50周年を迎える。人口は約7,000人、うち1,200人が日系人である。JICAは現在も日系人子弟研修などの協力を行う一方、2007年には市役所へJOCV(野菜)、日系社会青年ボランティア(高齢者福祉)を日本人会へ派遣している。市議会には、教育、保健衛生、治安などの委員会があり、公共サービスを提供している。年間予算は約1億円(2009年度)。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市では大農家が発展していく一方で、市総人口の40%を超える約3,000人の小農との経済格差は、地域内社会経済の構造を不安定にしている。この中において、ピラポ市役所は2006年から総合的な小農自立化支援プログラムを、生産、教育、保健衛生分野において関係省庁と連携しながら進めており、それと連動する形で2009年より5職種の協力隊員のチーム派遣を開始した(2016年3月までの予定)。7月に野菜、家政隊員、11月に小学校教諭、2010年4月にプログラムオフィサー、公衆衛生隊員が1名ずつ派遣されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 対象となっている地区を巡回し、栄養改善のための料理講習会を開催する。 2. 野菜隊員と連携した食品加工方法を開発、指導する。 3. 収入改善のための手工芸品の開発とその制作指導を行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、ボランティアチーム共用パソコン、プリンター、ミシン作業室(ミシン5台)、市役所ホール(料理講習会などに使用)			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長(プロジェクト総括責任者) カウンターパート: 市教育班担当者/兼市議 女性 50歳代 市保健班担当者 女性 40歳代	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> その他 (ガラニー語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 小型自動二輪以上 理由: 地域コミュニティへの訪問指導のため			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			P	x
地域コミュニティへの訪問指導のため				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 10 日

要請番号(JL 324-10-B-10)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目 (コード 6651)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 家政	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 2	
	職種(英) Home Arts 指導科目(英)			3	23 / 3	

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 サプカイ市観光プロジェクト
 小農自立化支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) サプカイ市役所 (受入機関名)(英語) City Hall of Sapucaí
	2) 配属先名 (日本語) サプカイ市役所 (英語) City Hall of Sapucaí
	3) 任地 パラグアリ県サプカイ市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 83 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サプカイ市役所は、税金の徴収、イタイプーダムのロイヤリティ等を財源として、パラグアリ県庁などと連携し、道路や水道の整備、小農グループへの技術支援など様々な公共サービスを提供している。年間予算は約20万米ドル、人口約6000人。2008年12月より、他配属先のJOCV(村落開発普及員)がサプカイ市観光プロジェクトの管理・運営に協力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サプカイ市はパラグアイの鉄道基地として栄えたが、現在は経済が停滞している。2008年11月に村落JOCVが市内の他配属先に赴任し、配属先と市全体の発展を目指した観光プロジェクトを立ち上げ、その主旨に市長・市民が賛同し、県庁や観光庁など他機関からの支援も加わった。一方、日本大使館「草の根文化無償」の資金援助を得て、市の観光資産である鉄道博物館の修復が始まり、JICAはプロジェクトをより本格化させるために隊員の複数派遣を開始している。プロジェクトは多数のコミッションで構成されているが、料理部門と手工芸品部門のコミッションをサポートできる隊員が、これらの部門をさらに発展させることが期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 サプカイ観光プロジェクトに関連して派遣されている他のボランティアたちと連携し、下記の活動を行う。 1. 料理部門および手工芸品部門のコミッションの責任者(C/P)とともにこれらのコミッションがさらに発展できるような支援活動を行う。 2. セロロケ地区の農民グループおよびテルカポトゥ養蜂組合配属の村落開発普及員(観光プロジェクトと連携)と連携し、同地区において、栄養改善を目的とした調理講習会の開催、女性の収入向上をめざした簡易な手工芸品の製作指導など、家政隊員の立場からできる支援活動を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P 担当コミッション責任者 40歳代 女性 市長 40歳代 男性 観光プロジェクト担当 30歳代 男性 支援対象 市民 主に女性 10~40歳代 多数	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 多数グループを指導する立場にあるため	
・小型自動車以上	理由: 巡回指導に必須であるため		
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		P	x

セロロケ地区への巡回指導に必須であるため。
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(JL 524 - 10- B- 14)

調査者名: 内 菌 清

国名	職種/指導科目 (コード 6651)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マラウイ	職種 家政	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2	年 月 から
	指導科目			2	23 / 3	
	職種(英) Home Arts			3	/	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 5240000000002 プロジェクト名 中等教育質向上

1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省
(受入機関名)(英語) Ministry of education, Science and Technology

2) 配属先名 (日本語) ンベンジェレ中高等学校
(英語) Mbenjere Secondary School

3) 任地 ンタジャ
首都(リロンゲ)から 南東 方向 230 Km
主要都市(パラカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.8 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制の政府系中高等学校。年間予算は約150万円。各学年は2クラスずつあり、総生徒数は約400名。次年度より女子寮を使用開始予定。
現在、2009年11月より家政隊員が家庭科指導で活動中。又、同学区内の他校(約15km先)では、2010年11月より理数科教師隊員が生物など指導で活動開始予定。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
配属先学校での家庭科指導するとともに、現在JICA支援のもと教育省が行っている現職教員研修プログラムの一環として学区単位で行う教員研修会に協力し、地域の家庭科教育の質向上に寄与することも期待されている。ンベンジェレ学区内での家庭科実施校は現在4校である。
前任者は家庭科の授業を担当するとともに、学区内教員研修に参加し、その運営にもできる範囲で協力している。

2) 期待される具体的業務内容
1. 配属校において、家庭科指導を担当する。
2. 現職教員研修プログラムの一環として、以下の活動を通じて学区内の家庭科教育向上を目指す。
(1) 学区内の他校を定期的に訪問し、同教科の現地教師を授業準備、授業を通してサポートする。
(2) 学区レベルでの教員研修会の実施を教科技術的にサポートする。
(3) 年1回の現職教員研修(2週間)に同僚教師と共に参加し、上記(1)(2)などの参考にする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
家庭科教室(ミシン、クッカーなど)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
全教師17名中、家庭科教師2名。
全生徒数約400名(15~20歳、日本の中学及び高校レベル)。選択科目の家庭科を履修する生徒はその約半数。

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ その他
()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・教諭免許 家庭 性別理由: 他の教師へのサポート業務を行うため。
・学歴 大卒 学歴理由: 中高等学校教員は大卒が資格条件
経験理由:
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ○単車 ●自転車	a	P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 24 日

要請番号(JL 024 - 10 - B - 34)		調査者名: 鈴木 幹一郎					
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期			
ラオス	職種 手工芸 (コード 6652)	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	JOCV/SV	日系/短期等		
	指導科目			○新規	●2年	1 23 / 1	年 月 から
	職種(英) Handicrafts			●交替	○1年	2 23 / 2	
指導科目(英)	○ 2代目	○ 3ヶ月	3 23 / 3				
プログラム番号・名 基礎教育改善プログラム		プロジェクト名					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education						
	2) 配属先名 (日本語) 南部ノンフォーマル教育センター (英語) Southern Regional Non Formal Education Center						
	3) 任地 チャンパサック県パクセー市 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 670 Km 主要都市(パクセ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南部ノンフォーマル教育センターはビエンチャンの教育省直轄の教育センターで、1994年に設立。パクセー市街よりバクソン方面に15km。職業訓練は、服飾を含め全7コース。開設当初からUNESCOやGTZ(ドイツ)が2004年まで支援していたが、現在は外国の援助は少ない。JICAからは、手工芸の短期隊員が2009年1月までの10か月間、活動した。						
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 服飾コースには年間を通して約6回(3ヶ月間ずつ)のコースを開講している。コースの目的は、地域住民の教育向上、一般生活改善のための研修と職業訓練を行っている。3ヶ月で主に洋裁の基本を学び、受講生は卒業後縫製工場で働いたり、シャツや服を作り、販売している。一般的な洋裁の技術は各教師陣にあるが、特に小物(バック、財布等)の技術が低いため、今回手工芸の技術指導の出来る人が要請された。長年同じ指導を受けているため、デザイン等もマンネリ化してきているため、販売促進に繋がる様な新しいデザインの導入などの指導も期待されている。また、卒業生を対象とした上級コースの増設も計画である。						
	2) 期待される具体的業務内容 1. 既存の製品(バッグ、財布、ブックカバー等)の小物の技術を教師と受講生に指導する。 2. 新デザイン・商品の提案、開発、指導を教師と受講生に行う。 3. 南部県は貧困地区のため、地域の織物等を生かした小物作りを開発し、受講生が卒業後現金収入が上がることも期待されている。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 SINGER の足ふみミシン(20台ほど)、JUKI電気ミシン(2台) 配属先はコンピューターを3台所有。コピー機所有。						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全職員約30名(女性約10人)で、服飾コースは女性のみ3人であり、それぞれ50代、40代、30代。訓練生は3ヶ月コースに毎月約10名入校し、15~30歳 現在約30人在籍している。		5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由						
	・性別 女性		性別理由: 指導対象者が女性のため。				
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野		学歴理由: 手工芸の指導を期待されているため。				
			経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度			
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車				x			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)							
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15-40℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)				
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)							

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 27 日

調査者名:石島和彦

要請番号(JL 463 - 10 - B - 06)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間
エジプト	職種 手工芸 指導科目 (コード 6652)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月
	職種(英) Handicrafts 指導科目(英)		
		派遣希望時期	
		JOCV/SV	
		日系/短期等	
		1	23 / 3
		2	/
		3	/
プログラム番号・名 4630000000009		プロジェクト名	
貧困層支援			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity (MOSS)		
	2) 配属先名 (日本語) ルクソール県庁 (英語) Luxor Governarate		
	3) 任地 ルクソール 首都(カイロ)から 南 方向 700 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルクソール県では観光産業育成に重点を置くとともにアスワンハイダム建設により、土地を失い、貧困状態にあるヌビア系住民に対し、支援を行っている。そのひとつとして2007年にヌビアンカルチャーセンター、2008年にヌビアンウーマンセンターを設立し、そこでヌビアの伝統工芸品や特産物の製作訓練および販売が行われている。2007年からJOCV(美術、手工芸)の派遣実績がある。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヌビア系住民の伝統工芸品は、民族衣装、陶芸、ビーズを利用した手工芸品、伝統的な刺繍、絨毯などがある。これら伝統工芸品をヌビアンカルチャーセンターとヌビアンウーマンセンターで製作指導を行っている。各指導コースには、現地人講師がおり、基礎的な技術力を持っている。JOCVには既存の商品の品質改善、日本人観光客向けの新規商品開発と製作指導が期待されている。現在派遣中のJOCVはビーズ製の手工芸品のデザイン指導と作成指導を行っているが、今後はナツメヤシの葉を使ったカバンの品質改善などに取り組んでいく予定となっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先スタッフと協力して既存の伝統工芸品の品質改善 2. 外国人観光客をターゲットとした新しい手工芸品の開発とその製作指導 3. 手工芸品のマーケティングおよび販路開拓 上記、配属先の業務のみならず、ボランティアで構成するチーム型活動にも関与することが期待されている ・物づくり関連ボランティアとチーム型活動を行う(物づくり委員会への関与、バザーへの参加など)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手工芸品製作の材料、伝統的な絨毯織機・機織機、		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長 50代女性 職員52名 内訳:手工芸や工芸品製作(ビーズ製品、カバン、陶器、織物、絨毯など)の各クラス10名程度の人員で運営	5) 業務使用言語 ● エジプト語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	資格条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 女性 性別理由:指導対象者が全員女性のため 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由:製作指導とデザイン開発を行うため 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			現職教員特別参加制度
			×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地 況域	気候(砂漠気候) 気温(10-50℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 5 月 18 日

調査者名: 伊東一郎

要請番号(JL 503 - 10 - B - 02)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6652)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボツワナ	職種 手工芸	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Handicrafts 指導科目(英) home Arts			3	23 / 3

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省
(受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) セントラル県セロウエ郡庁
(英語) Central District Council, Serowe Sub District Council

3) 任地 セロウエ
首都(ハポロネ)から 北 方向 309 Km
主要都市(ハポロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
セントラル県はボツワナ国人口と面積のほぼ1/3を占め、最大の県であると同時に、特にセロウエ郡は大統領を始めとする多くの当国要人を輩出している中心的存在といえる。同県は広大過ぎるため現在7つ存在する郡をさらに分割し、最終的には22の郡に分ける予定とされている。県及び郡庁内の要所には所謂「お雇い外国人」と呼ばれる近隣国技術者などが就いている場合が多い。外国援助は特になし。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
地域住民への行政サービスの一環として、現金収入向上と生活レベル改善を目指して主に女性を対象とした小規模家内工業的な手工業の導入・指導が求められているが、これを担える適当な人材が著しく不足している。これを補完し、先進外国人の視点とノウハウ・技術指導による展開を期待したボランティア要請。

2) 期待される具体的業務内容
・郡内の10~30人程度のいくつかの女性コミュニティグループを対象とした現金収入向上・生活改善に向けた手工芸の紹介・導入。
・手工業の具体的内容については、現地で入手しやすい材料を活用し、自家用・販売用など現地ニーズ・文化に即した多面的かつフレキシブルなアイデアと工夫、展開が求められる。
・女性的視点からの生活改善に向けた広範な助言・提案も期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
必要機材については配属先で協議の上、調達可能。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
配属先郡庁職員男女数名が同僚スタッフ
指導対象は15~40程度の地域女性一般。

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別	女性	性別理由: 活動対象が主に女性のため
学歴	専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚等との学歴バランスによる
経験	実務経験 3年以上	経験理由: 業務遂行上必要と思われる最低限年数
理由:		
理由:		

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
		x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバナ) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 012 - 10 - B - 03)

調査者名: 杵 鞭 政 樹

国名	職種 / 指導科目 (コード 6653)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 料理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Cooking 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名
その他の支援分野

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局
 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA

2) 配属先名 (日本語) ルセナ市役所 社会福祉開発事務所
 (英語) City Social Welfare and Development Office, City Government of Lucena

3) 任地 ケソン州ルセナ市
 首都(マニラ)から 南東 方向 100 Km
 主要都市(ルセナ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 隊員は社会福祉開発事務所管轄の社会福祉総合施設に配属される。社会福祉総合施設は1992年の設立以来施設整備を進め、ストリートチルドレン等身寄りのない子や家庭に問題がある子供の一時保護施設(日本の草の根無償資金協力により2007年に一部建替え)、保育所、障害者センター、高齢者センター、婦人センター等の施設を有する。青少年活動隊員(20/2)が2010年9月まで派遣されていた。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 社会福祉総合施設内の子供の一時保護施設は、諸事情により家族と共に暮らすことができない5歳から18歳までの子供たちが暮らしている。一時的な滞在である場合もあれば、長期にわたる場合もあり状況は子供によって様々である。施設のソーシャルワーカーや寮父母が、子供たちのカウンセリングを行い、教育や職業訓練の機会を用意している。施設にはロータリークラブ等から寄贈されたパン作りの道具・機械があり、特に学校になじめない中学・高校生年齢の生徒を対象とする職業訓練を支援する隊員が要請された。2011年1月から10か月間短期隊員(料理)を派遣する予定(2010年7月現在)。

2) 期待される具体的業務内容
 子供たちがパンを作って将来自立していけるようになることを目標に、スタッフとともに子供たちの指導に当たる。隊員には派遣予定の短期隊員のあとを受けて市場価値のより高い商品作りへの指導が期待されている。
 1. 基本的なパンの作り方についての助言・指導・資料作成等
 2. 地域の実情、経済状況に見合った「売れるパン」の提案と製造指導
 3. 包装や販売方法への助言
 ※2010年5月に地域のパン職人からの指導を受けたが、その後は、スタッフの業務状況に応じてできる時に訓練として実施している程度。作っているパンは、パンデサル(Pan de Sal)バナナケーキ他。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ガスオーブン(J ARMEA TRADING社製、窯の大きさ:奥92x横113x高32cm(2段式))、業務用ミキサー(Traders社製K820-B、0.75kw)、秤、バット・型・ボール他の道具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 施設スタッフ女性:40代、1名、運営/技術(初心者)面担当
 施設スタッフ男性:40代、1名、運営/技術(初心者)面担当
 少年・少女:14~18歳 5名程度(初心者)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ その他
 (タガログ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:

・学歴 高卒 学歴理由:市の施設スタッフとして指導にあたるため

・経験 実務経験 3年以上 経験理由:しっかりとした経験に基づく指導が必要

理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

調査者名: 児島 盛之

要請番号(JL 066 - 10 - B - 06)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スリラン カ	職種 料理 (コード 6653)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Cooking			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				

プログラム番号・名 0660000000001 プロジェクト名 産業振興プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 青年雇用省
(受入機関名)(英語) Ministry of Youth and Employment

2) 配属先名 (日本語) ホテル学校(アハングマ)/職業訓練局
(英語) Hotel School - Ahangama/Vocational Training Authority (VTA),

3) 任地 アハングマ
首都(スリ・ジャヤワルダ・ナバラotte)から 南 方向 140 Km
主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
職業訓練局は全国に200以上の職業訓練センターを有し、地方の若者の就業・起業の促進のために、地域の需要に応じた様々な訓練を実施している。配属先は2008年にアメリカの援助で設立されたホテル専門学校であり、観光ホテルやゲストハウスが連なるスリランカ南部の海岸線沿いに位置している。現在、料理、ハウスキーピング、料飲・レストラン、菓子・製パン、コンピュータの5コース(6ヶ月~1年間)を運営している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
外国人観光客の増加に伴って調理師の需要も高まっており、料理コースの履修希望者も多く、卒業生の9割以上が就職している。現在講師2名とアシスタント1名で料理コース(学内1年間+外部実習6ヶ月)を担当しており、生徒23名が学んでいる。講師2名は経験豊富で海外での就労経験もあり、西洋料理についてはある程度詳しいが、日本料理や中華料理については僅かな知識しか持っていない。また、スリランカの観光ホテルでは日本食(寿司、天ぷらなど)や中華を供するところもあるが、その味や品質については改善の余地が多いこともあり、配属先では日本食及び中華の調理法の授業を充実させることを望んでいる。

2) 期待される具体的業務内容
日本料理、あるいは中華料理のいずれかが得意であること。
①ボランティアの得意な調理法を現地講師に教授する。
②現地講師と協力して授業を実施、生徒への直接指導も行う。
③環境整備や教材開発などを通じて、料理コースの充実に貢献する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
整備された調理室あり

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚3名(講師2名、助手1名)、全員男性、30~40歳代、実務経験(講師10、15年、助手6ヶ月) 生徒は中卒~高卒程度、16~20歳位	5) 業務使用言語 ◎ シンハラ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経験理由: 実務経験 3年以上
理由: 応用的な指導力が求められるため
理由: 専門知識が必要とされるため
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(25~32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 25 日

要請番号(JL 227-10-B-14)

調査者名: 川上 哲也

国名	職種/指導科目 (コード 6653)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサル バドル	職種 料理 指導科目	●新規	◎2年	1	23 / 1
	職種(英) Cooking 指導科目(英)	○交替	◎1年	2	23 / 2
		代目	○ヶ月	3	23 / 3

プログラム番号・名 2270000000012 プロジェクト名
 基礎教育を中心とした教育の強化と質の向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 工業専門学校 (英語) Specialized Engineering School
	3) 任地 ラリベルタ県サンタテクラ市 首都(サンサルバドル市)から 北西 方向 11 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省技術・工科教育総局が所轄する工業専門学校で、サンタテクラ校を本校とし、全国に5校の施設を有する、技術者及び技師の育成を目的としている。2010年度予算は258,038米ドル/2,400万円。これまで、英国政府やIDB等から援助を受けている。東部ラウニオン市にある系列校メガテック校ではJICA技協プロジェクトが実施され、専門家が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校には観光促進の一環として料理学科が設置され、約450名の学生が在学している。学科は2学年制で、調理実習室、製菓工場を有しており、学校が経営するカフェテリア、宴会場でも接客を中心とする実習が行われている。また、大手ホテルとも連携し学生の実習の場を提供してもらっている。学科は10名の教官により週40時間の授業が行われている。ボランティアへは現場教官及び学生へのレストラン経営に関する指導・助言を中心に、新たな調理手法の導入及び経営法の技術習得が期待される。技術の習得により、就職率の向上も引き起こし、ひいては生計の安定にも繋がる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 調理及び製菓に関する実習指導 2. レストラン経営及びサービスに関する助言指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調理及び製菓用器具、事務用品、視聴覚機器、食品関連資機材、インターネット		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総括及びカウンターパート～食品科部長、女性、40歳代	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: ・学歴 専門学校卒		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯気候) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 22 日

調査者名: 瀧田 弥生

要請番号(JL 469 - 10- B- 17)

国名	職種/指導科目 (コード 6653)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 料理	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Cooking 指導科目(英)			3	23 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名 4690000000006 プロジェクト名
産業振興プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 観光・工芸省 (受入機関名)(英語) Ministry for Tourism and the Craft industry
	2)配属先名 (日本語) 高等国際観光学院 (英語) Higher Institute of International Tourism, Tanger (ISITT)
	3)任地 タンジェ 首都(ラバト)から 北東 方向 300 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同省庁管轄のホテル・観光業の職業訓練学校で、観光業の効率的な経営に携わる人材育成を担う。1972年に設立され1987年以降、世界観光機構よりアフリカ、アラブ圏で唯一の高等教育機関に認定された。2009年度生徒数は約600名(大学入学資格者から選抜)、3年で学士号、5年で修士号、8年で博士号が取得できる。2010年年間予算約1億5千万円。2006年よりSV(観光教育)2名派遣。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モロッコ観光産業は外貨取得、雇用機会の創出、地域経済の活性化の観点から重要産業となっている。2001年、国王は2010年に外国人観光客1千万人、同産業対GDP比2割達成等を目標に掲げた観光政策「ヴィジョン2010」が発表された。外国人観光客が増えており(2007年750万人)、ホテル等の宿泊施設の拡充、ホテル・レストラン業の人材育成が進んでいる。学院は2008~2010年約8千2百万円を投じアトリエ設備を整え、同分野人材育成のため2008~2012年民間セクターとの間で協定を結んでおり、人材育成面で支援できるJV(料理)が要請された。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 授業に必要な食材が円滑に確保されるよう、モロッコで手に入る食材情報、献立情報を整備する。 2. 年間カリキュラムにあるテーマ別企画(結婚披露宴等)の立案、及び実施を支援する。 3. 将来のホテル・レストラン業マネージャー育成課程で学ぶ学生、及び同僚の教師に対し、マネージャーとして必要になる日本料理の食材、調理法、機材にかかる授業(実演形式)を行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習室、調理器具		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 調理講師2名(20~30歳代、男性) 生徒(18~24歳の男女)	5)業務使用言語 ◎ フランス語 (日常生活にも必要) ○ 英語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 料理人としての経験が必要	
・経験 実務経験 2年以上	理由:	
・調理師	理由:	
・日本料理の経験	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性) 気温(5~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

調査者名: 工藤 浩文

要請番号(JL 545 - 10- B- 26)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6653)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 料理	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Cooking 指導科目(英)			3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名 5450000000004 プロジェクト名
 職業訓練教育強化

1) 受入省庁名(日本語) 観光・貿易産業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism Trade and Industry

2) 配属先名 (日本語) ホテル・観光業訓練校
 (英語) The Hotel and Tourism Training Institute

3) 任地 ジンジャ県ジンジャタウン
 首都(カンバラ)から 東 方向 80 Km
 主要都市(ジンジャタウン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ジンジャ県ジンジャタウンにおいてホテル・観光業に従事する人材を育成する公立の訓練校。1954年にオープンしたホテルの敷地内に1994年に開校。2007年11月までは教育・スポーツ省の傘下であったが、現在は観光・貿易産業省の管轄となっている。ドイツから各施設に対する支援を受けた実績がある。生徒数は約300人、年間予算額は約95万ドル。現在、平成21年度3次隊・料理隊員が活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 首都カンバラから東に車で2時間程度の距離にあるジンジャタウンはナイル川沿岸に位置し、多くの観光客が訪れる観光業が盛んな町である。ホテル・観光業訓練校は同地にて1994年よりホテル・観光マネジメントコースを開校し、同産業に貢献できる人材を育成している。卒業生の多くは大統領官邸、民間ホテルや観光施設に就職している。前任者は、同僚講師をサポートし、料理の質や献立バラエティーを増すなど、調理実習内容の改善を主に活動を行っている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 西洋料理を中心とした料理クラスで調理実習を行なう。
 2. 洋菓子、デザートを試作し紹介する。
 3. オーダーの取り方や配膳について、接客マナーを教える。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 演習用台所、ホテルの台所、ガスクッカー10台、冷蔵庫、冷凍庫各4台、オープン4台、他各種調理器具一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 校長 50代男性
 スタッフ数は約100名、
 調理講師1人(経験5年)30代男性
 生徒は中学卒業レベル

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (ハル:)
 (ハル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 応用力が必要なため
 ・調理師 理由: 調理や接客指導のため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

調査者名: 工藤 浩文

要請番号(JL 545 - 10- B- 27)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6653)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 料理	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Cooking 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5450000000004 プロジェクト名
 職業訓練教育強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) NGO ビショップ・ステンセラ職業訓練校 (英語) NGO Bishop Stensera M.V.T.C.
	3) 任地 マサカ県マサカタウン近郊 首都(カンパラ)から 南西 方向 130 Km 主要都市(マサカタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マサカ県において私立職業訓練校協会(UGAPRIVI)に属する職業訓練校。ケータリングコースを含めて5つの訓練コースを開設。マサカタウンから車で30分程度のタウン近郊に位置している。これまで複数の外国人ボランティアを受け入れた実績がある。現在、平成21年度2次隊・料理隊員が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダ南西部に集中する各種国立公園等の観光地へ向かう際の中継地点であるマサカは、飲食業発展の可能性を秘めた地域である。配属先は料理コースを開設し、地元の飲食や観光産業に貢献する人材を育成している。今後、旅行者の飲食需要が増えると予想される現状にあって、料理の質やバラエティーを増やし、小規模飲食業マネジメントのスキルを向上させることが課題である。前任者は、これまで行われていた目分量での調理に対し、量りを使った品質の高い調理方法等を導入し活動している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 西洋料理、洋菓子等、得意分野の調理技術を中心とし、料理クラスでの調理実習を行なう。 2. 栄養バランスの考え方、食材管理、献立の立て方など、調理計画の仕方を教える。 3. オーダーの取り方や配膳など、接客マナーを教える。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 チャコールクッカー6台、冷蔵庫1台、電気オープン1台、ガスオープン1台、各種調理用具一式		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 料理コース: 男性2名、女性1名 全15名のスタッフ 生徒は中学校卒業程度		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:		学歴理由:	
	・経験 実務経験 3年以上		経験理由: 応用力が必要なため	
・調理師		理由: 調理や接客指導を行なうため		
		理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 012 - 10- B - 17)

調査者名: 関根 健治

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
フィリ ピン	職種 服飾	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 2	
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			3	23 / 3	

プログラム番号・名 0120000000034 プロジェクト名 投資促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) タナウン技術工業高校 (英語) Tanuan School of Craftsmanship and Home Industries
	3) 任地 レイテ州タナウン町 首都(マニラ)から 南東 方向 600 Km 主要都市(タクロバン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は教育省が管轄する職業訓練強化プログラムを実施している高校である。生徒数約1300名(4年制/日本の中学1年~高校1年)に普通教育と職業訓練を行なっている。教員数25名、そのうち7名が職業訓練コースの担当である。職業訓練コースは服飾、電気設備、食品加工、コンピュータ技術の5コース。2001年に日本政府からコンピュータ約10台が供与されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 服飾コースでは、第2学年で基礎技術、ミシンの操作方法及びメインテナンス、第3学年で婦人服、第4学年で紳士服、というカリキュラム構成で2名の教員が指導している。指導対象項目は全てカバーしているものの、教員及び機材の不足、指導方法の問題から、効果的・実用的な指導が実施できていない。特に、新しいデザインが導入されておらず、生徒が学べるデザインやパターン起こし等が単一化する傾向にある。そのため需要の高い同コースの質を向上させる必要から本要請となった。職業訓練コースは2~4年生を対象とし1日2時間の授業がある。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 生徒が技術を習得しやすい方法を提案し、デザイン、パターン起こし、裁縫技術を同僚教員に指導する。 2 既存のデザインとは異なった婦人服デザインを提案する。 3 特に技術が不足している紳士服の指導について、デザインやパターン、裁縫等、現在の指導内容を見直し改善する。 4 実習を補助し、改善が必要と思われる講義内容についての助言を行なう。 ※2名の教員は基本技術・知識を持っているので隊員にはデザインやパターンに関する指導が期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家庭用電動ミシン 10台(うち4台は故障中)、足踏みミシン 4台(うち2台は故障中)、型紙、アイロン、アイロン台、洋裁道具等		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員:2名 女性20歳代、大卒(服飾関連学部)、指導経験6年 女性50歳代、服飾バックグラウンドなし、指導経験34年 生徒:約120名(ほぼ女子生徒)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> その他 (ワライワライ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	性別理由:
		学歴理由: 指導教官の技術レベルから判断
		経験理由:
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

調査者名: 小野 由美

要請番号(JL 233 - 10 - B - 01)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
グアテ マ ラ	職種 服飾 指導科目 服飾	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Dress Making 指導科目(英) Dress Making			2	23 / 2
				3	23 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名 2330000000003 プロジェクト名
 西部高原地域農村生活改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府企画庁 (受入機関名)(英語) SEGEPLAN
	2) 配属先名 (日本語) NGO 民生委員会事務局 (英語) National Network of Managing Group(RNGG)
	3) 任地 ソロラ県サン・ファン・ラ・ラグーナ市 首都(グアテマラ市)から 西 方向 135 Km 主要都市(ソロラ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 米州開発銀行の資金援助によりRNGG(民生委員会事務局)が中央組織として設立され、各グループ・ヘストレス(GG)という住民グループが実施する地域プロジェクトに対する技術支援や関係機関との調整を行っている。生活の質の向上を目指した約60のGGが全国で市民活動を展開している。現在、4名のボランティアが異なる地域のGGで活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、同配属先において販売戦略・市場開拓のシニア海外ボランティア、デザインの隊員が同地区の女性グループ対象に染色講習会や新製品開発にかかるデザイン講習会を定期的に開催している。最終的には天然染色糸を使用した高付加価値の織物製品の生産の実現を望んでいるが、それを実現させるためには縫製技術レベルの向上が必須であると判断し、今回の要請がなされた。女性グループの多くはツウトウヒル語(先住民族言語)を使用。
	2) 期待される具体的業務内容 ① 現地女性グループに対し、品質向上を目指した基本的な縫製技術を教える。 ② 天然染色糸を使用したグアテマラ織の特徴を活かした魅力あるデザインの提案や製品開発を行う。 ③ 可能であれば、配属先スタッフとともに市場開拓や販売促進のためのアイデアを考える。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン5台、メーカー:JUKI他

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル サン・ファン・ラ・ラグーナ地区GGについて記載 グループリーダー:男性 60代 カウンターパート:女性 40代 指導対象者:女性グループ 約200名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 専門知識と応用力が必要なため
	・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 指導に必要なため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(高地高原) 気温(10-30 (標高1500米) °C位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

調査者名:澤田 和宏

要請番号(JL 324 - 10- B - 25)

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 服飾	○新規	◎2年	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Dress Making			3	23 / 3
	指導科目(英)	○代替	○1年		
		2代目	○ヶ月		

プログラム番号・名 3240000000007 プロジェクト名
地場産業強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) アスンシオン手工芸協会 (受入機関名)(英語) Asuncion Arts and Crafts Association
	2)配属先名 (日本語) アスンシオン手工芸協会 (英語) Asuncion Arts and Crafts Association
	3)任地 アスンシオン市 首都(アスンシオン)から 東 方向 4 Km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アスンシオン手工芸協会は、同市及び近郊の手工芸品生産者により2002年に設立されたNGOで、組織力強化により良質な製品の生産力並びに商品販売力の増強を図り、生産者の増収及び生活改善を目指すことを目的としている。市役所やスーパーマーケットでの定期市の開催、会員および一般市民を対象とした無料の手工芸品教室の開催等を通じて製品の品質向上や女性の経済的自立についての啓発活動を実施している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アスンシオン手工芸協会では、パラグアイ各地の手工芸品についてそれぞれ熟練者を擁しており、会員間で技術を共有しあったり、熟練者が初心者に製作技術を教えたり、一般市民を対象とした講習会を開催したりしている。その中でアオポイ刺繍と呼ばれる平織りコットンに刺繍を施した生地を使用したシャツやブラウスなどは商品価値が高く、売れ筋商品となっている。しかしながら、そのデザインは画一的でマンネリ化しており、販売力を向上するには新しいデザインを導入し、品質確保のためパターンを用いた製品作りを会員間に普及する必要がある。型紙を用いた方法を前任者が行っていたが、定着するまでには至らず、2代目の派遣要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 1. アオポイ刺繍製品のデザインについて、ニーズを探り新たなデザイン導入を行う。 2. 経験者に対し、パターン作成、デザインに関する助言を行う。(主にブラウス、シャツなどの夏物衣料) 3. 会員および一般市民を対象とした定期的な講習会を開催し、デザイン技術、パターン作成、縫製技術といった洋裁全般にわたる基礎的技術の支援を行う。 4. 製品の品質管理について助言を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン、家庭用ミシン、講習会用ルーム

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート(配属先長) 53歳 女性 指導対象者 手工芸品の製作者、一般市民(主に女性、年齢は10~50歳代)	5)業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-------------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 27 日

要請番号(JL 463 - 10 - B - 07)

調査者名: 石島和彦

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 服飾	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Dress Making			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 4630000000020 プロジェクト名
 障害者支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity (MOSS)
	2) 配属先名 (日本語) NGO) ナディーン協会、聴覚障害ユニット (英語) (NGO) The Deaf Unit, Nadien Association
	3) 任地 カイロ 首都(カイロ)から 南 方向 0 Km 主要都市(加(ウ)ウ(ウ))までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 聴覚障害者支援のために1982年に設立されたキリスト教系NGO。配属先では教育(豊学校)、職業訓練を実施している。職業訓練は手工芸(エジプト伝統パッチワーク)、洋裁、木工、鉄工の技能を約30名程度の聴覚障害者(中学生以上)を対象に行うとともに、商品の製作、販売を行っている。不定期ではあるが、外国からのボランティアが品質管理の指導を行っていることもあり、品質は高い。草の根無償実施実績あり(4回)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 洋裁・手芸分野の職業訓練は、洋裁全般の基礎技能及びエジプト伝統パッチワークの技術習得を目的としている。使用している教材はエジプトの洋裁教室などで広く活用されているもので技術としては古い。新しい洋裁基礎技術を習得し、新規商品開発に役立てたいとの希望を持っており、現在派遣中の服飾隊員が指導を行っている。また、日常業務として、上述のパッチワークのみならず手工芸品の開発及び製品の仕上がりをよくすることが期待されている。障がい者支援分野、物作りボランティアとチーム型活動を行う。同チームにおいては服飾、手工芸品の品質向上を目指した技術指導が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 服飾・手工芸に係る職業訓練の実施 2. 新しいデザイン、技術を使った商品開発、既存商品の品質改善に関する取り組み 3. 可能な範囲で販売促進支援を行う(販路開拓、作品展示会の開催、広告デザインなど) 上記、配属先の業務のみならず、以下の2つのチーム型活動にも関与することが期待されている ・障がい者分野支援ボランティアとチーム型活動を行う(交流会、研修会、施設長会議の実施) ・物づくりボランティアとチーム型活動を行う(服飾技術の指導、バザーへの参加、服飾・手工芸品用資材調達先の調査等)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン、裁縫関連道具他		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長 1名 服飾関係カウンターパート 1名 (手話のできるスタッフ) ワークショップで働く聴覚障害者(女性) 10名	5) 業務使用言語 ● エジプト語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: 対象者が女性であるため
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 幅広い専門知識を必要とするため
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 相応の技術力を持つ配属先であるため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(半乾燥気候) 気温(5-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 1 日

要請番号(JL 469 - 10- B - 10)

調査者名: 岩田 明子

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モロッコ	職種 服飾	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2 年	1	23 / 1	
	指導科目			<input checked="" type="radio"/> 交替	2	23 / 2
	職種(英) Dress Making			<input type="radio"/> 2 代目	3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から	

プログラム番号・名 4690000000002 プロジェクト名
 エルランディア県地域開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth and Sports
	2) 配属先名 (日本語) エルランディア支局 (英語) Delegation of the Ministry of Youth and Sports in Errachidia
	3) 任地 エルランディア 首都(ラバト)から 南東 方向 500 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 青年スポーツ省エルランディア支局は県内にある14の女性の家を管理運営している。プチャラミン女性の家では地域の女性を対象にした、伝統衣服の製作・洋裁・手工芸・料理等の教室の他に、スポーツや健康に関する講座なども行っている。教育施設のため、公立学校と同様の学期システムで運営されている。同支局には2名の青少年活動のJOCVも配属され、青年の家で活動を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはモロッコの内陸に位置するエルランディア県を「エルランディア県地域開発プログラム」の重点地域として協力事業を進めており、この要請は『住民の生活レベルの向上』を目的としたものである。女性の家の歴史は古く、モロッコ各地で運営されている。以前は地域の女性に対しての様々な職業訓練の場であったが、教員の高齢化や若い女性の職業意識の変化などから、最近では時代に合った改革が求められている。前任者は生徒が習得した伝統手工芸に外国人ならではの新しいアイデアを加えた手工芸品や簡単な衣類製作指導を行っている。引き続き協力が求められ、後任要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 プチャラミン女性の家において、以下の活動を行う。 1. 女性達の習得したモロッコ伝統技術を活用した、新しい感覚の作品の考案と製作指導。 2. 現地人教員への新しいアイデアの提供。 3. 他の女性の家への出張セミナーや教員を集めての講習会の開催。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン(10台)電動ミシン(1台)ロックミシン(1台)アイロン(3台)料理実習室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支局長(男性50歳代)、女性の家所長(女性30歳代後半)、教員3名(女性30~40歳代)、生徒約40名(女性10~30歳代)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> アラビア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: 女性との活動であるため
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 経験豊富な教員への講習会なども行うため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(内陸性半乾燥) 気温(0~50℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 5 月 18 日

調査者名:伊東一郎

要請番号(JL 503 - 10 - B - 01)

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボツワナ	職種 服飾	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Dress Making			3	23 / 3
	指導科目(英) Tailoring				年 月 から

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省
(受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) セントラル県セロウエ郡庁
(英語) Central District Council, Serowe Sub District Council

3) 任地 セロウエ
首都(ハポロネ)から 北 方向 309 Km
主要都市(ハポロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
セントラル県はボツワナ国人口と面積のほぼ1/3を占め、最大の県であると同時に、特にセロウエ郡は大統領を始めとする多くの当国要人を輩出している中心的存在といえる。同県は広大過ぎるため現在7つ存在する郡をさらに分割し、最終的には22の郡に分ける予定とされている。県及び郡内の要所には所謂「お雇い外国人」と呼ばれる近隣国技術者などが就いている場合が多い。外国援助は特になし。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
地域住民への行政サービスの一環として、現金収入向上と生活レベル改善を目指して主に女性を対象とした小規模家内工業的な手工業の導入・指導が求められているが、これを担える適当な人材が著しく不足している。これを補完し、先進外国人の視点とノウハウ・技術指導による展開を期待したボランティア要請。

2) 期待される具体的業務内容
・郡内の10~30人程度のいくつかの女性コミュニティグループを対象とした現金収入向上・生活改善に向けた婦人子供服・紳士服など衣料全般にわたる製作指導。
・現地で入手しやすい材料を活用し、自家用・販売用など現地ニーズ・文化に即した多面的かつフレキシブルなアイデアと工夫、展開が求められる。
・女性的視点からの生活改善に向けた広範な助言・提案も期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
必要機材については配属先で協議の上、調達可能。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
配属先郡庁職員男女数名が同僚スタッフ
指導対象は15~40程度の地域女性一般。

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別	女性	性別理由: 活動対象が主に女性のため
学歴	専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚等との学歴バランスによる
経験	実務経験 3年以上	経験理由: 業務遂行上必要と思われる最低限年数
理由:		
理由:		

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
		x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバンナ) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 27 日

調査者名: 白田 貴史

要請番号(JL 527 - 10 - B - 01)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ナミビア	職種 服飾	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Dress Making			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5270000000006 プロジェクト名
 職業教育・訓練

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) バランボラ職業訓練校 (英語) Valombola Vocational Training Centre
	3) 任地 オシヤナ州オングエディバ 首都(ヴィントフック)から 北 方向 700 Km 主要都市(オシヤカティ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に5つある職業訓練校のひとつで、ホスピタリティー(観光業)、自動車整備、ラジオ/テレビ(修理)、クラフト科など14教科、37クラス、教員数約30名、年度予算N\$2百万(US\$20万)程度。1クラス学生14~17名で16~34歳、各教科2~3年コース。外国援助としては2010年7月よりJOCV(電気・電子機器)のほか欧米からのボランティアも活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属校においては、生徒及び地域の若者に対して服飾コースを提供している。ローカル市場にて需要高い服飾品を作る訓練を通し、同コース修了後には服飾業界にてビジネス開始できるような人材育成を目的としている。現任スタッフ、生徒、地域住民の服飾スキルアップ、需要のある服飾デザイン改良をすべくボランティア要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 生徒や既に服職業に従事している地域住民へスキルアップ訓練を担当。 主に、Tシャツ、ズボン、スカート、カーテン、学生服、編物等を製作。 2. 現任スタッフへの製作スキルアップのための協力。訓練・ワークショップの企画運営への協力。 3. 消費者にとってより魅力的な服飾品のデザイン・アイデア提供。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン等 服飾用基本的道具		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ:1名の服飾担当教官 指導対象者:初歩的技術の生徒、既に関連ビジネスに従事する地域住民	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 他の教官との学歴バランス ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 専門性の高い職種のため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(サバンナ気候) 気温(10~45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 9 日

調査者名: 川喜田 英博

要請番号(JL 554 - 10 - B - 09)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジンバ エ	職種 服飾	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher and Tertiary Education
	2) 配属先名 (日本語) ダニコ・プロジェクト (英語) Danhiko Project
	3) 任地 ハラレ市 首都(ハラレ)から 東 方向 10 Km 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 独立戦争により負傷して身体障害者となった人々の自立支援および社会参画のために1982年に設立されたNPOで、名誉理事長は大統領夫人。中学校、職業訓練部門、生産部門(木工、縫製、コンピューター、電子機器)がある。身体に障害を持つ生徒と健常者が一緒に教育・訓練を受けるシステムであり、現在中等学校生320名、職業訓練生320名、スタッフは約100名である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 政治及び経済状況の悪化により、優秀な人材の国外流失が進み、技術者不足が深刻となったため。また、同プロジェクトにはこれまでに2名の協力隊員が派遣され、その活動が評価されたため。		
	2) 期待される具体的業務内容 現地人講師と協力して下記の活動を行う。 ・助手、生徒に対する縫製技術指導 ・縫製機械のメンテナンス指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 100 Juki ミシン、3 バンド電気ナイフカッター、3 ノルバ、6 愛リン機械等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 26歳以上、28人のスタッフ、多くが短大卒程度	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別	男性	性別理由: 同僚隊員と同居予定のため
	学歴	専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚現地職員との学歴バランス
	経験	実務経験	経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車	H	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(乾季・雨季) 気温(5から25℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 21 日

要請番号(JL 057 - 10- B - 01)

調査者名: 築山佳代子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モルディ ブ	職種 音楽 (コード 6701)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	/	
		3	/			

プログラム番号・名 0578888888888 プロジェクト名
小中学校における情操教育の促進

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) フェイドゥ・スクール
(英語) Feydhoo School

3) 任地 シーヌ環礁フェイドゥ島
首都(マレ)から 南 方向 540 Km
主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
同校は1974年に設立された小中高校の統合校である。生徒は1年生から10年生まで(日本の小学校1年生から高校1年生まで)、男子生徒272名、女子生徒288名の合計560名在籍。教師は64名(内、インド人教諭26名)、その他職員28名が在籍している。年間予算約1.6百万円(2010年度実績)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
校内で活動しているCADET(学生軍事教練隊員)に属する吹奏楽部が各種セレモニーやパレードで演奏するために、その指導を現在協力隊員(初代)が現地人学校職員をパートナーに活動中である。部員は6年生から10年生の男女25名。そのほとんどが楽譜を読むことができず、指使いを楽譜に記入して演奏している。協力隊の指導により、演奏技術は向上しているものの、今後は国を代表するような学生吹奏楽部を目指し、引続き指導を行うことは不可欠であり、後任要請となった。

2) 期待される具体的業務内容

- ・学生で結成されている吹奏楽部の指導を、現地人指導者(学校職員)とともに行う。
- ・吹奏楽部の部員全員が楽譜を読めるように、音楽理論を教授する。
- ・演奏できる曲のレパートリーを増やし、機会あるごとに公的場面の演奏を指導する。
- ・個人の演奏技術を向上させる。
- ・吹奏楽部の規模を大きくするために学校関係者とともに部員増員を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
ピッコロ2、フルート2、クラリネット(Eb)2、(Bb)10、Aサクソ2、Tサクソ3、Bbコルネット9、トランペット1、Aホルン4、トロンボーン(T)5、(B)1、チューバ1、SDラム9、BDラム

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校職員(吹奏楽部、指導者)1名(男性、21歳)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 専門学校卒 音楽	学歴理由: 吹奏楽部の指導を行うため。
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 吹奏楽部の指導を行うため。
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯モンスーン) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 12 日

調査者名: 魚谷 フミ

要請番号(JL 306 - 10 - B - 12)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 音楽	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Music 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名
 その他

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) ラパス国立音楽学院 (英語) La Paz National Music Academy
	3) 任地 ラパス県ラパス市 首都(ラパス市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1907年に設立されたボリビア初の国立音楽学校。管弦楽、吹奏楽、合唱、歌唱のクラスがあり、生徒8-30歳まで約900人。年間予算約29万米ドル。その内17%は国庫より、83%は授業料やコンサート料より賄う。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学院では、2007年よりラパス市、エルアルト市の公立小中学校を対象に、富裕層のみではなく、全ての層の生徒たちに音楽へのアクセスの機会を与えるため、音楽普及プロジェクトを実施している。2009年にはラパス市でのコーラス指揮手法の教室を開催し、反響を得たこともあり、今後子供合唱団を結成し、ラパス市内、さらにはエルアルト市、小中学校での子供合唱団の普及をめざしている。しかしながら、教師のコーラス指導レベルは高いとはいえないため、コーラス指揮が指導できる隊員を要請し、子供合唱団の結成を図るべく、今回の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. ラパス市とエルアルト市においてコーラス指揮養成クラスでの指導協力及び助言。 2. 音楽普及プロジェクトにおいて開催されるイベント、コンサートの企画、実施協力。 3. 小中学校での子供合唱団の結成に協力。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 図書館、コンピューター室		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
			性別理由:
	・学歴 大卒 音楽		学歴理由: 音楽学院での指導を求められる
			経験理由:
		理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(高地寒冷) 気温(5~25℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 12 日

調査者名: 魚谷 フミ

要請番号(JL 306 - 10- B- 13)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 音楽	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Music 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture

2) 配属先名 (日本語) ラパス国立音楽学院
 (英語) La Paz National Music Academy

3) 任地 ラパス県ラパス市
 首都(ラパス市)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1907年に設立された同国初の国立音楽学校。管弦楽、吹奏楽、合唱、歌唱のクラスがあり、生徒8-30歳まで約900人。年間予算約29万米ドル。その内17%は国庫より、83%は授業料やコンサート料より賄う。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同学院では、2007年よりラパス市、エルアルト市の公立小中学校を対象に、富裕層のみではなく、全ての層の生徒たちに音楽へのアクセスの機会を与えるため、音楽普及プロジェクトを実施している。これまでに吹奏楽コンテストを6回開催、60の吹奏楽団が参加した。さらなる吹奏楽団の普及と楽団の技術向上のため、吹奏楽を指導できる隊員を派遣し、さらに学生吹奏楽団の結成も図るべく、今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 同学院の教師、生徒と共にラパス市、エルアルト市の中学校において開催する吹奏楽教室で、参加者へ吹奏楽の指導協力及び助言。
 2. 音楽普及プロジェクトにおいて開催されるイベント、コンサートの企画、実施協力。
 3. 楽団の技術向上と教師への助言。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 トランペット、トロンボーン、ホルン、チューバ、図書館、コンピューター室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 カウンターパート:吹奏楽の教師:10名
 同学院吹奏楽学科の生徒:10名
 学生:20名
 全教師:83名

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 大卒 音楽 学歴理由:音楽学院での指導を求められる
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(高地寒冷) 気温(5~25℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(JL 424 - 10 - B - 05)

調査者名: 伊藤 牧

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 音楽	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Music			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 4240000000001 プロジェクト名 教育改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 社会開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development

2) 配属先名 (日本語) NGO アルフセイン孤児院
 (英語) NGO Orphanage Al Hussein

3) 任地 マルカ
 首都(アンマン)から 東 方向 5 Km
 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 この施設は王立NGOが運営している男子孤児院であるが、主に崩壊家庭から保護された子どものための施設である。6歳から18歳までの男子約60人が生活しており、6-12歳が地域の小学校に、13-18歳が地域の陸軍学校に通っている。10カ国以上の外国政府やヨルダン企業または篤志家からの寄付により、子どもひとりあたり6万円強の予算を確保している。英米の学生が短期ボランティアとして英語を教えている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 施設で保護されている子供たちは精神的に支援を必要としており、学校から戻ってからCarerと呼ばれる専門職や心療士によるサポートが実施されている。ボランティアには課外活動として6-12歳の子供たちに音楽を教え、子供たちの豊かな情操を育み、発表会等を実施して達成感を与えることが求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1.施設にある楽器を使って子供たちに音楽を教える
 2.演奏発表会を実施する
 3.他のCarerと共同で情操教育のプログラムを策定する

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 キーボード、アコーディオン、鍵盤ハーモニカ等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長(男性) Carer10名(男性・女性、大卒)	5) 業務使用言語 ◎ アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 音楽	・性別 男性	性別理由: 男子施設のため
・学歴 大卒		学歴理由: 同僚が大卒以上のため
・経験 実務経験 3年以上		経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(地中海性気候) 気温(0-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

調査者名:加藤眞佐美

要請番号(JL 424 - 10- B - 09)

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 音楽	○新規 ◎交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Music			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 424000000007 プロジェクト名
 パレスチナ難民支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民関連局 国連パレスチナ難民救済機構 (英語) Department of Palaestine Affairs/ The United Nations Relief works Agency
	3) 任地 アンマン 首都(アンマン)から 東 方向 2 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パレスチナ難民局(DPA)は、ヨルダン国内におけるパレスチナ難民への支援を包括的に実施する機関で、UNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)とともに、パレスチナ難民支援をおこなっている。それぞれの難民キャンプ内では、UNRWAが教育・保健・女性・障害者などの支援を実施している。JICAは技術協力プロジェクト「パレスチナ難民のための能力開発プロジェクト」を実施中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヨルダンの総人口の約6割がパレスチナ難民で、ヨルダンの市民権を持っているが、キャンプ内にとどまる難民は特に貧しく、教育や就業の機会が限られている。キャンプ内でUNRWAが運営する小中学校では、一般教科が重視され、音楽・体育・美術などの表現に関わる教育は、十分に実施されていない。また、子ども達の余暇時間のための課外活動も殆ど実施されていない。このような難民キャンプで暮らす子ども達を対象に、ボランティアは他のボランティアと協力しつつ、学校内外における芸術教育の指導スキル向上を目指す。子ども達が自分自身を表現できるような関心と能力を育てることを目的とする。		
	2) 期待される具体的業務内容 1.キャンプ内の女子校で、カウンターパートの音楽教師のアシスタントティーチャーとして、授業を行いながら、指導スキルの向上を目指す。特にクラス単位での合奏や合唱の指導を中心におこなう。2.学校の長期休暇(夏期休暇および冬季休暇など)に、UNRWA EDC(Education Development Center:教育開発センター)でスーパーバイザー(教科指導主任)と他の音楽教育ボランティアと協力して、音楽教師に対するTT(Teacher's Training)の企画・実施をおこなう。3.他の音楽教育ボランティアおよびそのカウンターパートらと協力して、音楽会などのイベントの企画・実施をおこなう。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リコーダー(50本)現地支援経費で購入 小楽器(アコーディオン、コンガ、鍵盤ハーモニカなど)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 音楽教師:女性 30代 大卒 EDC 指導教科主任:女性 40代 大卒 指導対象者:女子小中学生(主に8歳~15歳)	5) 業務使用言語 ◎ アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 音楽	・性別 女性	性別理由:活動先が女子校のため
	・学歴 大卒		学歴理由:同僚の多くは大卒であるため
	・経験 実務経験 3年以上		経験理由:実際に授業を担当するため経験が必要
		理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性) 気温(0-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(● JV ○ 日青 ○ SV ○ 日SV)
 短期(○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(JL 424 - 10- B- 10)

調査者名: 加藤眞佐美

国名	職種 / 指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 音楽 指導科目	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	23 / 2
				3	23 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名 4240000000007 プロジェクト名
 パレスチナ難民支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民間連局 国連パレスチナ難民救済機構 (英語) Department of Palaestine Affairs/ The United Nations Relief works Agency
	3) 任地 アンマン 首都(アンマン)から 東 方向 2 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パレスチナ難民局(DPA)は、ヨルダン国内におけるパレスチナ難民への支援を包括的に実施する機関で、UNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)とともに、パレスチナ難民支援をおこなっている。それぞれの難民キャンプ内では、UNRWAが教育・保健・女性・障害者などの支援を実施している。JICAは技術協力プロジェクト「パレスチナ難民のための能力開発プロジェクト」を実施中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヨルダンの総人口の約6割がパレスチナ難民で、ヨルダンの市民権を持っているが、キャンプ内にとどまる難民は特に貧しく、教育や就業の機会が限られている。キャンプ内でUNRWAが運営する小中学校では、一般教科が重視され、音楽・体育・美術などの表現に関わる教育は、十分に実施されていない。また、子ども達の余暇時間のための課外活動も殆ど実施されていない。このような難民キャンプで暮らす子ども達を対象に、ボランティアは他のボランティアと協力しつつ、学校内外における芸術教育の指導スキル向上を目指す。子ども達が自分自身を表現できるような関心と能力を育てることを目的とする。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. キャンプ内の女子校で、カウンターパートの音楽教師のアシスタントティーチャーとして、授業を行いながら、指導スキルの向上を目指す。特にクラス単位での合奏や合唱の指導を中心におこなう。2. 学校の長期休暇(夏期休暇および冬季休暇など)に、UNRWA EDC(Education Development Center: 教育開発センター)でスーパーバイザー(教科指導主任)と他の音楽教育ボランティアと協力して、音楽教師に対するTT(Teacher's Training)の企画・実施をおこなう。3. 他の音楽教育ボランティアおよびそのカウンターパートらと協力して、音楽会などのイベントの企画・実施をおこなう。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リコーダー(50本)現地支援経費で購入 小楽器(アコーディオン、コンガ、鍵盤ハーモニカなど)		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 音楽教師: 女性 20代 大卒 EDC 指導教科主任: 女性 40代 大卒 指導対象者: 女子小中学生(主に8歳~15歳)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 音楽	・性別 女性	性別理由: 活動先が女子校のため
	・学歴 大卒		学歴理由: 同僚の多くは大卒であるため
	・経験 実務経験 3年以上		経験理由: 実際に授業を担当するため経験が必要
		理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性) 気温(0-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号(JL 442 - 10- B - 11)

調査者名: 大村 晴子

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 音楽	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Music 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 442000000001 プロジェクト名
 保健・社会的弱者の環境改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour
	2) 配属先名 (日本語) UNRWAダラー地区学校 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Daraa
	3) 任地 ダラー 首都(ダマスкас)から 南 方向 100 Km 主要都市(ダラー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) UNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)は、シリアの推定40万人のパレスチナ難民を含め、中東の5つの活動地域でパレスチナ難民に対する教育、医療、社会サービス、難民キャンプ改善などの支援を行っている。JICAは主要6都市の教育現場に、2000年から隊員、2003年からシニア海外ボランティアを派遣し、授業の質の向上や現地教員の育成を支援している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでの隊員の協力活動により、情操教育としての音楽授業の重要性に対する認識は徐々に高まってきているが、パレスチナ難民地区でUNRWAが運営する小中学校の音楽教員は必要数の25%以下で、適切な音楽授業を行える人材が不足している。 ダラーにはこれまでに体育、音楽の分野で計10名の隊員が派遣されており、2009年4月から派遣中の4代目音楽隊員は地区内女子中学校(4~9年生)、地区外女子小学校(1~4年生)、女子中学校(5~9年生)の3校で指導している。また、他都市のUNRWA学校配属の音楽隊員と連携し、教員研修実施やイベント運営支援なども行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 パレスチナ難民地区でUNRWAが運営する女子小中学校において、生徒や教員に音楽教育の重要性を認識させ、より質の高い音楽授業の実施と定着をめざし、現地教員の育成を支援する。 1. ダラー地区女子小中学校の生徒に音楽の授業を指導し、生徒の年齢に応じた指導ができるよう現地音楽教員に助言をする。 2. UNRWA派遣の他の音楽隊員やUNRWA音楽教科総括主任などと連携し、音楽教員に対する研修の実施、及びイベント(音楽コンサートなど)の現地教員による企画・運営を支援する。 3. 教科書などの教材の作成を現地教員と協力して行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電子ピアノ、他 各種楽器(学校により異なる)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・UNRWA: 教育部長(50歳代男性)、音楽教科総括主任(40歳代男性)、U南部事務所教育長(50歳代男性) ・各女子小中学校: 校長(40~50歳代女性)、音楽教師(20~50歳代女性、20歳代男性)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 音楽	・性別 女性	性別理由: 女性教員、女子生徒を指導するため
	・学歴 大卒 業務関連分野		学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上		経験理由: 現地教員を指導するため必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(ステップ気候) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

調査者名: 田口信二

要請番号(JL 442 - 10 - B - 13)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 音楽 (コード 6701)	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Music			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				

プログラム番号・名 シリア その他プログラム
プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour
	2) 配属先名 (日本語) UNRWA ラタキア地区学校 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Lattakia
	3) 任地 ラタキア 首都(ダマスカス)から 北西 方向 350 Km 主要都市(ラタキア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリア政府・社会労働省下にあるパレスチナ支援委員会は、UNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)を通じてパレスチナ難民支援を行なっている。配属先はその難民が通う学校である。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的サポートとして授業の質改善と、現地教員の能力開発・人材育成を目標にしている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2000年からアレッポ・ハマ・ラタキア・ホムス・ダラアの各UNRWAキャンプに音楽隊員が派遣され、情操教育の位置付けで活動を展開してきた。音楽授業を全く行っていなかった各配属先の小学校の担任約120名(ラタキア12名)を対象に、教科書に沿った教授法研修会を実施してきたが、まだ授業の実施率は低い。音楽授業の導入を通じて小学低学年から恒常的に授業を実施されるよう促すとともに、新規教員の採用を促すといった補完的協力も必要である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各小中学校生徒(複数校)を対象に音楽授業を実施する。 2. 配属先の音楽スーパーバイザーや現職教員と連携し、より魅力的な教授法を確立する 3. UNRWAに派遣されているほかの音楽隊員やスーパーバイザーと連携し、音楽教員及び小学校低学年教員を対象に教員研修を実施し、人材育成を支援する。 4. 音楽に関連したイベント(シンデレラコンサート他)の企画・運営に協力する。 5. 音楽会や音楽祭といった地域イベントを、学校長や他教科の教員と協力して実施する。 6. 音楽教材(教科書)の改訂を現地教員やスーパーバイザーと協力して行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード、ピアノ、ソプラノリコーダー、タンバリン・トライアングル・ドルバツケ(アラブ太鼓)・鈴などの打楽器、隊員制作の音楽教材(UNRWA授業に採用された教科書)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA音楽教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 音楽	性別理由:
	・学歴 大卒 音楽	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 現地の教員に指導する立場のため必要。 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 11 日

調査者名: 小田原 健

要請番号(JL 475 - 10 - B - 10)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニ ア	職種 音楽	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Music 指導科目(英)			3	/
プログラム番号・名		プロジェクト名			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化及び文化遺産保護省 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture and Protection of Heritage
	2) 配属先名 (日本語) モナステール音楽、ダンス学校 (英語) Regional Institute of Music and Dance, Monastir
	3) 任地 モナステール 首都(チュニス)から 南東 方向 150 Km 主要都市(モナステール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モナステール音楽・ダンス学校はチュニジア文化省の管轄下で、生徒の美的感覚と情操のために様々なレベルの教育を実施し、具体的な生徒の芸術的表現に欠かせない楽器も提供している。これからより多くの生徒達にこの教育を広げる予定であり、これらの音楽教育を通じて規律についての教育も併せて行っている。年間予算約280万円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) この学院のピアノ教育は、作曲、演奏、および鑑賞のために行っている。日本人のボランティアの派遣により、特に児童に対するピアノ教育において創造的な教育が可能となり、学院創立祭の時は、生徒とピアノのアンサンブルを行うことにより、演奏の楽しみを享受することが出来る。且つ日本人のボランティアとチュニジア人教師の間で技術の交換が可能となるために今回の要請が上がった。		
	2) 期待される具体的業務内容 優秀な技術を持つ日本人ボランティアの参加により、 ・特に上級者に対する指導が可能となる ・初級者の人数を増やすことにより底辺の拡充を図る ・発表会を充実したものにする		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 新しい、広々とした、近代的なピアノ専用ルームが完備していて、生徒には理想的な環境が用意されている。現在4台のピアノあり。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チュニジア人のピアノ教師5名。	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 音楽	性別理由: 学歴理由: 高度な技術が求められるため
	・ピアノの指導経験	経験理由: 理由: 高度な技術が求められるため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性気候) 気温(5-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 11 日

要請番号(JL 475-10-B-11)

調査者名:小田原 健

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 音楽	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Music			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 文化及び文化遺産保護省 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture and Protection of Heritage
	2)配属先名 (日本語) マハディア音楽、ダンス学院 (英語) Regional School of Music and Dance of Mahdia
	3)任地 マハディア 首都(チュニス)から 東南 方向 240 Km 主要都市(マハディア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マハディア音楽・ダンス学院はチュニジア文化省の管轄下で、生徒の美的感覚と情操のために様々なレベルの教育を実施し、具体的な生徒の芸術的表現に欠かせない楽器も提供している。これからより多くの生徒達にこの教育を広げる予定であり、これらの音楽教育を通じて規律についての教育も併せて行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) この学院のバイオリン教育は、作曲、演奏、および鑑賞を目的としている。日本人のボランティアの活動により、特に児童に対するバイオリン教育分野でのレベル向上が期待される。また児童に対し創造的な教育が可能となる。学院創立祭の時などでは日本人のボランティアと生徒がバイオリンのアンサンブルを行うことにより演奏の楽しみを分かちあうことが出来、併せて技術の交換ができるので今回の要請が上がった。現在この施設にはバレエの隊員が3代目として活動している。		
	2)期待される具体的業務内容 優秀な技術を持つ日本人ボランティアの参加により、 ・特に上級者を指導できる教師が少ないため、この分野の指導が可能となる ・初級者の人数を増やすことにより底辺の拡充を図る ・発表会を充実したものにする		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 新しい、広々とした、近代的な専用ルームが完備していて、楽器も十分な数が備わっている。		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現在のバイオリン教師の数は20歳代2名。レベルはあまり高くない。	5)業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	・学歴 大卒 音楽	学歴理由: 高度な技術が求められるため		
	・バイオリンの指導経験 2年以上	経験理由: 理由: 高度な技術が求められるため		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性気候) 気温(5-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 11 日

調査者名: 小田原 健

要請番号(JL 475-10-B-12)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニジア	職種 音楽 (コード 6701)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 2	年 月 から
	職種(英) Music			2	23 / 3	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化及び文化遺産保護省 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture and Protection of Heritage
	2) 配属先名 (日本語) マハディア音楽、ダンス学院 (英語) Regional School of Music and Dance of Mahdia
	3) 任地 マハディア 首都(チュニス)から 東南 方向 240 Km 主要都市(マハディア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マハディア音楽・ダンス学院はチュニジア文化省の管轄下で、生徒の美的感覚と情操のために様々なレベルの教育を実施し、具体的な生徒の芸術的表現に欠かせない楽器も提供している。これからより多くの生徒達にこの教育を広げる予定であり、これらの音楽教育を通じて規律についての教育も併せて行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) この学院のピアノ教育は、作曲、演奏、および鑑賞を目的としている。日本人のボランティアの活動により、特に児童に対するピアノ教育分野でのレベル向上が期待される。また児童に対し創造的な教育が可能となる。学院創立祭の時などでは日本人のボランティアと生徒がピアノのアンサンブルを行うことにより演奏の楽しさを分かちあうことが出来、併せて技術の交換ができる。		
	2) 期待される具体的業務内容 優秀な技術を持つ日本人ボランティアの参加により、 ・特に上級者を指導できる教師が少ないため、この分野の指導が可能となる ・初級者の人数を増やすことにより底辺の拡充を図る ・発表会を充実したものにする		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 新しい、広々とした、近代的な専用ルームが完備していて、楽器も十分な数が備わっている。		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現在のピアノ教師の数は3名。レベルはあまり高くない。	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: ・ピアノ教授の経験 2年以上 理由: 上級者を指導するため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(地中海性気候) 気温(5-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 9 日

要請番号(JL 554 - 10 - B - 06)

調査者名: 川喜田 英博

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジンバブエ	職種 音楽	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Music			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher and Tertiary Education

2) 配属先名 (日本語) ジンバブエ音楽学校
 (英語) Zimbabwe College of Music

3) 任地 ハラレ市
 首都(ハラレ)から 東 方向 2 Km
 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ハラレ音楽学校は、民間組織の団体であるが、高等教育省の学習過程も実施している。西洋古典音楽、ジャズ、アフリカン音楽、ダンス等の分野の楽器演奏指導、先生の養成等のプログラムを行っている。また、コミュニティーでの音楽指導、学習を企画運営している。年間予算は、4千万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ハラレ音楽学校では、指導を行う教師の人数が不足している。さらに、高度なレベルの教育を指導できる教師が不足している。過去に、ボランティアの派遣があり評判は、とてもよい、しかしながら、2008年3月の選挙後、ボランティアの派遣が中止されている。よって、今回の要請は、ボランティアの派遣の再開に対して、音楽教師派遣が、強く要望された。

2) 期待される具体的業務内容
 ・上級者のピアノ演奏者に対して、演奏者としての技術と知識の指導が要請されている。
 ・表現手段としての実際の演奏(コンサート等)での演奏技術の指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 スタインウェイ グランド ピアノ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 音楽学校校長、副校長(音楽大学卒)、その他講師(ジャズ、音楽教師)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 短大卒 音楽	学歴理由: ピアノ演奏能力に加えて理論的な指導が必要
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 高度なピアノ演奏能力が要求される。
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(乾季・雨季) 気温(5から25℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 9 日

調査者名: 川喜田 英博

要請番号(JL 554 - 10- B- 07)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジンバブエ	職種 音楽	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Music			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher and Tertiary Education

2) 配属先名 (日本語) ジンバブエ音楽学校
 (英語) Zimbabwe College of Music

3) 任地 ハラレ市
 首都(ハラレ)から 東 方向 2 Km
 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ハラレ音楽学校は、民間組織の団体であるが、高等教育省の学習過程も実施している。西洋古典音楽、ジャズ、アフリカン音楽、ダンス等の分野の楽器演奏指導、先生の養成等のプログラムを行っている。また、コミュニティーでの音楽指導、学習を企画運営している。年間予算は、4千万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ハラレ音楽学校では、指導を行う教師の人数が不足している。さらに、高度なレベルの教育を指導できる教師が不足している。過去に、ボランティアの派遣があり評判は、とてもよい。しかしながら、2008年3月の選挙後、ボランティアの派遣が中止されている。よってボランティアの派遣の再開に対して、音楽教師派遣が、強く要望された。

2) 期待される具体的業務内容
 ・西洋古典音楽の歴史について、生徒に講義をすること。
 ・講義を受けた学生が、十分な西洋古典音楽の時代による特徴について説明できること。
 ・時代別の指揮者による古典音楽の発展を、学生が理解すること。
 ・西洋古典音楽の音楽理論とアフリカン音楽の違いを理論的に学生が理解できること。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 スタインウェイ グランド ピアノ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 音楽学校校長、副校長(音楽大学卒)、その他講師(ジャズ、音楽教師)

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 ・学歴 大卒 音楽 性別理由: 指導に十分な知識が要求される。
 ・経験 指導経験 5年以上 経験理由: 講師として、教育技術が要求される。
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(乾季・雨季) 気温(5から25℃位) 電気(□安定 ●不安定 □なし)
 電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ●不安定 □なし)

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 9日

要請番号(JL 554 - 10- B- 08)

調査者名: 川喜田 英博

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジンバ エ	職種 音楽 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	23 / 2
				3	23 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher and Tertiary Education
	2) 配属先名 (日本語) ジンバブエ音楽学校 (英語) Zimbabwe College of Music
	3) 任地 ハラレ市 首都(ハラレ)から 東 方向 2 Km 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ハラレ音楽学校は、民間組織の団体であるが、高等教育省の学習過程も実施している。西洋古典音楽、ジャズ、アフリカン音楽、ダンス等の分野の楽器演奏指導、先生の養成等のプログラムを行っている。また、コミュニティーでの音楽指導、学習を企画運営している。年間予算は、4千万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ハラレ音楽学校では、指導を行う教師の人数が不足している。さらに、高度なレベルの教育を指導できる教師が不足している。過去に、ボランティアの派遣があり評判は、とてもよい、しかしながら、2008年3月の選挙後、ボランティアの派遣が中止されている。よってボランティアの派遣の再開に対して、音楽教師派遣が、強く要望された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ジャズとは、何かを指導する。 ・ジャズ音楽のいろいろなスタイルについて指導する。 ・ジャズ演奏のインプロヴィゼーションを指導する。 ・ジャズ音楽のいろいろなスタイルを演奏指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 スタインウェイ グランド ピアノ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 音楽学校校長、副校長(音楽大学卒)、その他講師(ジャズ、音楽教師)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 音楽	性別理由:
	・経験 実務経験 5年以上	学歴理由: 指導に十分な知識が要求される。 経験理由: 講師として、教育技術が要求される。
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(乾季・雨季) 気温(5から25℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(JL 636 - 10- B- 06)

調査者名: 本田 哲也

国名	職種 / 指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 音楽	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Music 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名: 治安維持能力強化支援ボランティアプログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Internal Security
	2) 配属先名 (日本語) ルワンダ国家警察 (英語) Rwanda National Police
	3) 任地 キガリ市 首都(キガリ)から 北 方向 0 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年6月にルワンダ国家警察が設立され、現在、警察官は全国の総数で約10,000名いる。ブラスバンド隊は2002年に設立され、メンバーは約120名おり、各地で行われる式典などで演奏を行っている。ブラスバンド隊への特別な予算枠はない。外国の援助はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002年にブラスバンド隊が設立され、メンバーは120名になるが、楽器と技術力不足から、1隊しか編成されていない。また、日常的な楽器のメンテナンスも十分に行われていない。ブラスバンド隊の技術の向上及びセオリーの授業、また楽器のメンテナンスなどを通じて、継続的な活動が行えるよう、要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ブラスバンド隊の技術向上のための指導を行う。 ・セオリー(楽典レベル)の教授を行う。 ・日常的な楽器のメンテナンスを指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トランペット、トロンボーン、チューバ、クラリネット、サクソフォン(アルト、ソプラノ、テナー、シンバル、スーザフォン、スネアドラム、ギター、グロックンシュピール、ユーフォニウム)		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚指導員2名:25歳~35歳(男性) ブラスバンド隊:120名(内11名は女性)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: セオリーの指導も求められるため 経験理由: ブラスバンド隊への指導を行うため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 3 月 16 日

調査者名: 竹林 あゆ美

要請番号(JL 239 - 10 - B - 11)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 美術 指導科目	○新規	◎2年	1	23 / 3
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)	◎交替 3代目	○1年 ○ヶ月	2 3	/ /

プログラム番号・名: 社会経済開発プログラム
プロジェクト名: プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁
(受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)

2) 配属先名 (日本語) バジェ・デ・アンヘレス校
(英語) Valle de Angeles Regional Center

3) 任地 フランシスコ・モラサン県バジェ・デ・アンヘレス市
首都(テグシガルパ市)から 北 方向 25 Km
主要都市(テグシガルパ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1972年に設立された職業訓練機関。初等教育を終了した15歳から21歳までの青少年及び社会人に対する職業訓練を実施している。約15億円の予算で全国規模で職業訓練を行っている。職員数(教員含む)は約1千名。一定数以上の雇用者を持つ企業は、法律により同機関への出資が義務付けられている。バジェ・デ・アンヘレス校の年間予算は約15万米ドル。生徒数約100名。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同校のあるバジェ・デ・アンヘレス市は、首都から近い避暑地で、民芸品製作で有名な観光地である。同校で学ぶ生徒には将来民芸品製作に携わりたいと思う生徒が多い。しかしながら、同校のインストラクターは定型のデザインしか指導できないため、作品も同じものを繰り返し製作している状況である。魅力ある民芸品作りのため、デザインの多様化と新商品開発に繋がるアイデアの育成等を目的に要請がなされた。前任者は上記活動に加え、町の民芸品産業振興のために、派遣中の経済・市場隊員等と連携しながら、マーケティング調査やその結果を受けての新商品作り等の活動も行っている。

2) 期待される具体的業務内容
・木彫科、陶芸科、金属科、洋裁科等の各科の生徒(12~18歳の男女、1クラス10-20名程度)に対し、デザインやデッサンの授業を行う。
・各科で製作する民芸品の試作品について、品質に対するアドバイスをを行う。
・市の民芸品製作者に対してデザイン面での協力や新商品に関するアイデア提供等を行い、バジェ・デ・アンヘレス市の観光振興に貢献する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
机、いす、画板、PC、電話、FAX、インターネット

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 木彫科指導員 男性 50歳代 経験20年	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由:
学歴理由:
経験理由:
・デザイン・工芸系の専門学校卒 理由: 専門家としての基礎技術が必要
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況 気候(亜熱帯) 気温(15~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 15 日

調査者名: 安樂 健一

要請番号(JL 239 - 10- B- 12)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 美術	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Fine Arts			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 2390000000001 プロジェクト名
 基礎教育強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化・芸術・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture, Art and Sport
	2) 配属先名 (日本語) サンタロサデコパン文化会館 (英語) Culture Center of Santa Rosa de Copan
	3) 任地 コパン県サンタ・ロサ・デ・コパン市 首都(テグンガルパ)から 北西 方向 380 Km 主要都市(サン・ペドロ・スーラ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンタロサデコパン市の文化活動全般の企画運営を担当している。一般市民向けに美術・音楽・バレエ等の講座が開講されている。年間予算は32千米ドル。(政府、市、民間企業及び授業料等)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の公立学校では情操(芸術)教育がほとんど行われていないため、子供達は創造力が育つ環境にない。そのため、同文化会館は文化活動を積極的に行い、情操教育機関としての役割を果たしている。このような背景を踏まえ、前任者は子供から若者を対象にした美術講座(油彩・水彩画・デッサン・モダンテクニック・折り紙など)を同僚(美術講師)と共に実施している。しかし今後は、美術教育を担う人材を育てることを目標にしながら、絵画等に興味のある人々に技術向上のための講座を開講するとともに、同僚の技術力向上をはかる必要があり、後任要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・子供及び若者対象の美術講座の実施・運営及び展示会の開催 ・成人(学校の教員などを含む)対象の美術講座の実施及び運営 ・同僚(美術講師)に対する技術支援および講座に必要な道具作りの助言 ・美術教育に関する資料の作成		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 絵の具(水彩・油絵)、鉛筆、画板、等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 館長、広報、秘書、美術講師、音楽講師、ギター講師、ピアノ講師、ダンス講師、司書、清掃員	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 美術	性別理由:
	・学歴 大卒 美術	学歴理由: 美術教育全般の指導のため
	・経験 指導経験 3年以上	経験理由:
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10-28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 ☑なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

調査者名: 加藤真佐美

要請番号(JL 424 - 10 - B - 08)

国名	職種/指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 美術 指導科目	○新規	●2年	1	23 / 1
	職種(英)Fine Arts 指導科目(英)	●交替	○1年	2	23 / 2
		2代目	○ヶ月	3	23 / 3

プログラム番号・名 4240000000007 プロジェクト名
 パレスチナ難民支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民関連局 国連パレスチナ難民救済機構 (英語) Department of Palaestine Affairs/ The United Nations Relief works Agency
	3) 任地 ジェラッシュ 首都(アンマン)から 北 方向 50 Km 主要都市(ジェラッシュ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パレスチナ難民局(DPA)は、ヨルダン国内におけるパレスチナ難民への支援を包括的に実施する機関で、UNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)とともに、パレスチナ難民支援をおこなっている。それぞれの難民キャンプ内では、UNRWAが教育・保健・女性・障害者などの支援を実施している。JICAは技術協力プロジェクト「パレスチナ難民のための能力開発プロジェクト」を実施中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヨルダンの総人口の約6割がパレスチナ難民で、ヨルダンの市民権を持っているが、キャンプ内にとどまる難民は特に貧しく、教育や就業の機会が限られている。キャンプ内でUNRWAが運営する小中学校では、一般教科が重視され、音楽・体育・美術などの表現に関わる教育は、十分に実施されていない。また、子ども達の余暇時間のための課外活動も殆ど実施されていない。このような難民キャンプで暮らす子ども達を対象に、ボランティアは他のボランティアと協力しつつ、学校内外における芸術教育の指導スキル向上を目指す。子ども達が自分自身を表現できるような関心と能力を育てることを目的とする。		
	2) 期待される具体的業務内容 1.キャンプ内の女子校で、カウンターパートの美術教師のアシスタントティーチャーとして、授業を行いながら、指導スキルの向上を目指す。2.学校の長期休暇(夏期休暇および冬季休暇など)に、UNRWA EDC(Education Development Center: 教育開発センター)で美術のスーパーバイザー(教科指導主任)と他の美術教育ボランティアと協力して、美術教師に対するTT(Teacher's Training)の企画・実施をおこなう。3.他の美術教育ボランティアおよびそのカウンターパートらと協力して、展覧会などの美術に関するイベントの企画・実施をおこなう。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 美術室(家庭科などと共用)		

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 美術教師:女性 30代 大卒(美術専攻) EDC 指導教科主任:女性 40代 大卒(美術専攻) 指導対象者:女子小中学生(主に8歳~15歳)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 美術	・性別 女性	性別理由: 活動先が女子校のため
	・学歴 大卒		学歴理由: 同僚の多くは大卒であるため
	・経験 実務経験 3年以上		経験理由: 実際に授業を担当するため経験が必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性) 気温(0-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

要請番号(JL 442 - 10- B - 14)

調査者名: 田口信二

国名	職種/指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 美術	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Fine Arts			3	23 / 3
				年	月
				から	

プログラム番号・名 シリア その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour
	2) 配属先名 (日本語) UNRWA ラタキア地区学校 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Lattakia
	3) 任地 ラタキア 首都(ダマスカス)から 北西 方向 350 Km 主要都市(ラタキア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パレスチナ難民のために様々な援助を行なっている国際機関としてUNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)がある。受入省庁である同国社会労働省の下に属するパレスチナ支援委員会がパレスチナ難民の教育、保健衛生、女性の支援活動などをUNRWAを通じて行なっている。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的部分のサポート及び現地人教員の質向上、人材育成を目標に協力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育の改善を目指し2000年から協力してきた音楽隊員の成功に倣い、情操教育の振興に有効なもう一つの教科である美術分野においても、小学校低学年に対する美術、図画工作の授業の導入が望まれているが、他の教科に比べ美術教科の重要度に対する認識の低さから、カリキュラムはあっても授業実施の実績がほぼ無いのが現状である。これを地方5都市に隊員を配置するボランティア・プログラムで、各任地での授業担当に始まり、作品の展覧会や鑑賞会といった地方や全国レベルでのイベント、さらには教員研修の開催によって、美術教科の振興と教員人材の育成を目指し協力することが求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 各小中学校生徒(複数校)を対象にした学校美術(図画工作)の実施と現地人教員の育成に協力する。 2 配属先の美術スーパーバイザーや現場教員と連携し、より魅力的・効果的な美術授業の確立に協力する。 3 UNRWAに派遣される予定の他の美術隊員やスーパーバイザーと連携し、美術教員及びその他の教員を対象にした教員研修の企画・運営に協力し、人材育成を支援する。 4 美術に関連したイベント(全国作気品発表会・各校での展覧会等)の企画・運営に協力する。 5 美術教材(教科書)のアップデート作成を現地人教員やスーパーバイザーと協力して行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 色鉛筆、パステル、絵の具、画用紙、色画用紙		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA美術教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)	5) 業務使用言語 ◎ アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 大卒	性別理由:	
	・経験 指導経験 2年以上	学歴理由:	
	・美術又は小学校教諭	経験理由: 現地人教員に指導する立場のため	
	理由: 学校教育現場での協力のため		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輜 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 27 日

調査者名:石島和彦

要請番号(JL 463 - 10 - B - 08)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 美術	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Fine Arts			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 4630000000009 プロジェクト名
貧困層支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity (MOSS)
	2)配属先名 (日本語) ルクソール県庁 (英語) Luxor Governarate
	3)任地 ルクソール 首都(カイロ)から 南 方向 700 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルクソール県では観光産業育成に重点を置くとともにアスワンハイダム建設により、土地を失い、貧困状態にあるヌビア系住民に対し、支援を行っている。そのひとつとして2007年にヌビアンカルチャーセンター、2008年にヌビアンウーマンセンターを設立し、そこでヌビアの伝統工芸品や特産物の製作訓練および販売が行われている。2007年からJOCV(美術、手工芸)の派遣実績がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヌビア系住民の伝統工芸品は、民族衣装、陶芸、ビーズを利用した手工芸品、伝統的な刺繍、絨毯がある。これら伝統工芸品をヌビアンカルチャーセンターとヌビアンウーマンセンターで製作指導を行っている。各指導コースには、現地人講師がおり、基礎的な技術力は持っている。協力隊員には日本人観光客向けの新規商品開発と製作指導が期待されている。他にもマーケティング、商品のアピールや販路開拓にも可能な形で関わっていく。現在派遣中のJOCVは、陶芸の指導を中心に品質改善の技術指導と新商品の提案を行っている。
	2)期待される具体的業務内容 1. 陶芸、刺繍、絨毯など既存の伝統工芸品の新しいデザイン開発とその製作指導 2. 外国人観光客(主に日本人)をターゲットとした新商品の開発とその製作指導 3. 商品のマーケティングおよび販路開拓 上記、配属先の業務のみならず、ボランティアで構成するチーム型活動にも関与することが期待されている ・物づくり関連ボランティアとチーム型活動を行う(物づくり委員会への関与、バザーへの協力など)
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 陶芸窯、伝統的な絨毯織機・機織機、(これらの機材は住民が扱えるため、デザイン開発の際には、特に利用しない)

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長 50代女性 職員52名 内訳:手工芸や工芸品製作(ビーズ製品、カバン、陶器、織物、絨毯など)の各クラス10名程度の人員で運営	5)業務使用言語 ● エジプト語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	--	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由: 学歴理由: 経歴理由:
	・専門学校卒(美術又は工芸) 理由: デザイン開発と指導を必要とするため ・陶芸製作経験1年以上 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(砂漠気候) 気温(10-50℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号(JL 515 - 10- B - 10)

調査者名: 西本江里子

国名	職種/指導科目 (コード 6751)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 品質管理 指導科目 在庫管理	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Inventory Control			2	23 / 2
				3	23 / 3

プログラム番号・名 5158888888888 プロジェクト名
 ボランティア独自

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 特別プログラム省 (受入機関名)(英語) Ministry of State for Special Programmes
	2) 配属先名 (日本語) 援助復興部門 援助物資追跡システムユニット (英語) Department of Relief and Rehabilitation, Commodity Tracking System Unit
	3) 任地 ナイロビ 首都(ナイロビ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 受入省庁は、災害リスク削減・災害援助調整、国内避難民への支援、ドナーからの支援の調整、国家エイズ対策、食糧危機のための在庫管理等を所轄する政府機関。2004年に災害発生時の緊急援助管理を主な目的として設立され、年間予算は約91億円。国家世界食糧計画を通じて、アメリカ・日本等から食糧援助を受けている。加えて、日本政府から災害管理のために必要な機材供与(4.5億円)を受けることで合意済みである。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 特別プログラム省援助復興部門管轄の援助物資追跡システムユニットでは、食糧不足に対する食糧支援を行っている。近年頻発している早魃により、継続的にケニアの地方に向けて食糧配給が行われているが、食糧が目的地に到着前に紛失するケースが多発し、分配システムの改善が急務である。また首都での食糧在庫管理の改善が求められている。ボランティアの派遣により、ソフトウェア(マイクロソフトアクセス、デルフィー)を用いた食糧等緊急支援物資分配・在庫管理システムの改善に寄与することが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ケニア政府による災害管理における援助物資支援(主に食糧支援)において、以下の活動を行う。 1. ケニアの地方への食糧分配システムの改善 2. 首都ナイロビの食糧貯蔵庫において、食糧の在庫管理システムの改善 3. ソフトウェア(マイクロソフトアクセス、デルフィー)を用い、上記1. 2. のデータ管理の改善 4. 上記1. 2. 3. の業務に関して、配属先関係者の援助能力向上支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 秘書 男性40代 アシスタントセクレタリー 2名 援助物資追跡システム所属のスタッフ 2名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 配属先からの提示条件 経験理由: 配属先からの提示条件 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(高原) 気温(10-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(● JV ○ 日青 ○ SV ○ BSV)
 短期(○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(JL 130 - 10 - B - 03)

調査者名: 上田 博之

国名	職種 / 指導科目 (コード 6752)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トンガ	職種 珠算 指導科目 珠算	○ 新規 ● 交替 11 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Abacus 指導科目(英) Abacus			2	23 / 2
				3	23 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名: 教育の質的向上支援プログラム
 プロジェクト名: 教育の質的向上支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育・女性・文化省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Women's Affairs and Culture

2) 配属先名 (日本語) 教育課程開発部
 (英語) Curriculum Development Unit

3) 任地 ヌクアロファ市バイオラモトゥア地区
 首都(ヌクアロファ)から 北東 方向 1.0 Km
 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 初等・中等教育課程の、カリキュラム、教材開発、現職教育研修、評価等の業務全般を担っている。2006年からの教育セクター改革事業(TESP)ではカリキュラムの開発、評価を実施している。CDUの年間予算0.3百万ドル(約30百万円)のうち9割が職員給与である他、NZ及び世銀の支援による約7百万ドルの別予算でTESPが実施運営されている。教育省の年間予算は12百万ドル(約12億円)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 算数教育の一環として初等教育(3~5学年)課程に珠算が導入されている。トンガ教育改革事業(TESP)で算数の新カリキュラムでは珠算指導が組み込まれている。JICAでは過去10数代にわたり珠算隊員を派遣している。活動として各小学校での指導や教師への助言、教員養成学校の学生に対する授業等を巡回型で行っている。珠算学習が算数教育における有効なツールの一つとして支援し発展していくことが期待されており、引き続き後任要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 教員養成学校の初等教育課程の珠算の授業を担当
 2. 珠算競技大会、研修会、検定試験の実施
 3. 珠算教育を導入した算数教育シラバス見直しへの助言と担当スタッフの養成
 4. 珠算の教材の改訂や開発に、同僚とともに取り組む
 5. トンガタブ島内の小学校を巡回し、現職教師の教授法への助言を行う
 6. 小学校教諭ボランティアへの珠算指導支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 印刷機器、コピー機、PC(Windows XP)、ソロバン(特大サイズ、普通サイズ)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚: 珠算担当オフィサー1名(男性、30歳代)
 小学校教諭(20~50歳代): 150人
 教員養成学校学生数: 50人

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ その他
 (トンガ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒	学歴理由: 教員養成学校で教鞭をとるため
・経歴 指導経験 3年以上	経歴理由: 学校巡回により珠算の指導を行うため
・有段者	理由: 珠算2級レベル以上の教師がいるため
	理由:

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
学校巡回のため			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(15~30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 12 月 23 日

要請番号(JL 006 - 10- B - 13)	調査者名: 池上 実
-----------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 日本語教師 (コード 6852)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 日本語教師			2	23 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor			3	23 / 3

プログラム番号・名: インドネシア その他プログラム
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of National Education

2) 配属先名 (日本語) 国立ジャカルタ大学
(英語) The University of Jakarta

3) 任地 ジャカルタ特別州
首都(ジャカルタ)から 東 方向 0 Km
主要都市(ジャカルタ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
ジャカルタ東部にある7学部(教育、言語・芸術、社会、数学・科学、工学、体育、経済)を持つ学生数3500名の国立総合大学であり、言語・芸術学部にはインドネシア語、英語、フランス語、ドイツ語、アラビア語、日本語、美術、舞踊、音楽の9学科がある。日本語学科(学生250名、講師10名)は教育色が強く、多くの学生は中等教育機関の教師になることを目標としている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
2009年9月からは4学年が全てそろい学生数250名が予定されているが、現在いる講師数の増員を見込めないばかりではなく数名の講師が留学、進学することから減員が予想されている。そんな中、普段の講義のみならず、論文指導も行い、また、国際化に向けてのカリキュラムの見直しも必要とされており、講師陣の更なる日本語能力向上を目指し、現在の初代SVIに引き続いてのJICAからのボランティア派遣を希望し今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
・学生への授業実施(8コマ(100分)/週)及び論文指導(6名程度)
・講師に対する日本語教授法のワークショップ実施
・講師、学生に対する日本文化の紹介

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
共用PC3台、CDラジカセ、LCDプロジェクター、OHP、各種日本語テキスト

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
学科長1名(女性30代)、副学科長1名(女性30代)
常勤講師7名(30台女性のみ)、非常勤講師8名(男女)
日本語検定資格(1級1名、2級3名、3級5名)

5) 業務使用言語
◎ インドネシア語 ()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 当地高等教育機関で講師に求められる学歴
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 大学で求められる最低レベル
・日本語教授法	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林気候) 気温(25~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
概域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)